

分野	原典 ページ	行	変更 事項	変 更 内 容	備 考 () 内は指導者による補足
歴史	巻頭 1 巻頭 2	資料	変更	巻頭 1・2 は第 1 巻後半の「学習資料」に配置した。	2 編集の具体的方針(1)による。
	I	写真	追加	写真に次のようなタイトルと説明を付けた。 【平和祈念像（長崎） 高さ 10 メートル、重さ 30 トンの巨大な男性の姿をした銅像です。長崎の原爆投下地点の近く、平和祈念公園にあります。腰掛けたポーズの像は、右腕で真上を指さして核兵器の恐ろしさを示す一方、左腕を水平に伸ばして平和な世界をあらわしています。この像の前で、毎年平和祈念式典が行われています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
	I	絵	変更	登場人物の名前は「教科書の使い方」に記載した。	2 編集の具体的方針(1)による。
	2～18	単元 構成	変更	第 1 章は、時系列順に整理されて記述される他の章・単元とは異なり、様々な時代や話題を次々と紹介する形式で記述されているため、「2 編集の具体的方針」とは異なるが、この章だけ以下のような構成とした。 その部分で取り上げる時代や話題に関する本文の文章を記載した直後に、関係する図や写真や資料等を「囲み」を用いて示す。続いて本文が別の話題や記事に移った場合は、その「囲み」の後ろから改めて本文の続きを記す。 そのため図・写真・資料等は、本文の中に「囲み」が付いた文章として点在する形になる。	2 編集の具体的方針(2)による。
	2・3	年表	削除	年表は、本文の記述が煩雑になるため削除した。年表の見方（読み方や使い方）については第 1 巻後半の「学習資料」記載の「歴史年表」を使用する。	2 編集の具体的方針(2)による。
	4	問い	変更	「TRY!」の①を以下のように変更した。 【上の人物、文化財、できごとの中で、知っているものを抜き出しましょう。】	2 編集の具体的方針(1)による。
	7	図 など	変更	「歴史人物クロスワードパズル」は、マス目を「●」や「○」の形のマークに置きかえた。また、点字の特性上、表現できない部分もあるため、次のようなルールを加えて記載した。 ＜クロスワードの点訳上の注意＞ (1) ●には 1 文字が入ります。	2 編集の具体的方針(1)による。

			(2) ○には2文字が入ります(濁音か半濁音です)。 (3) 墨字と点字では拗音の表記が異なるため、例えば「しょ」ならば「し」と「よ」という具合に考える必要があります。 (4) 同じく、墨字と点字の表記が異なるため、クロスワード上に最初から記されている濁音や半濁音は清音として記しています。例えば「とくがわ」の「が」は「か」となります。 上記のことに留意しつつチャレンジしてみましょう	
9	地図	削除 変更	「地図」(ペリー艦隊の航路を示す地図)は削除し、「第5巻の6」のものを使うことを指示した。	2編集の具体的方針(2)による。
9	写真 ・絵	変更	ペリーの顔を取り上げた「絵」については、「例」の文章を以下のように変更した。 【例：第5巻の6ではペリーの実際の写真と当時の日本人が描いた似顔絵が二つ紹介されていて、似顔絵はとても恐ろしい顔で描かれている。このことに着目し、みんなで意見を出し合い、このような違いが生まれた理由を考えてみよう。】	2編集の具体的方針(1)による。
9	絵	削除	アヘン戦争を取り上げた「絵」は、ここで細かい説明を入れると本文が煩雑になるため、削除した。	2編集の具体的方針(2)による。
10	図	変更	「クラゲチャート」と「4象限マトリクス」は簡略化して点図で表現した。	2編集の具体的方針(1)による。
11	絵	追加	④「黒船来航風俗絵巻」を説明する文章を追加した。 【海岸に4人の男性がおり、遠くの海に浮かぶ黒い大型の帆船数隻を眺めつつ話をしている。そのうちの一人は、すぐ隣に看板が立っている方向を指している。】	2編集の具体的方針(1)による。
11	絵	追加	⑤「初期の蒸気機関」を説明する文章を追加した。 【高い煙突がそびえる大型の炉を用いており、作り出した蒸気の圧力を運動に変換するための施設が別の建物の中に組み込まれています。】	2編集の具体的方針(1)による。
11	資料	変更	⑥「THE ILLUSTRATED LONDON NEWS」の英文は、この部分を学んでいる中学生の学年等を考慮し、縮約は用いず、アルファベットをそのまま点訳した。	2編集の具体的方針(2)による。
13～18	コラム	変更	「地域調査の手引き」は「付録」というタイトルを付けて一つにまとめ、第1章の最後に付けた。	2編集の具体的方針(2)による。

19	写真	追加	「吉野ヶ里遺跡」と「万里の長城」を説明する文章を追加した。 【吉野ヶ里遺跡 集落全体を取り囲むように濠と柵をめぐらせていました。 万里の長城 万里の長城の長さは約 2700km で、壁の高さが 9 m になるところもあります。】	2 編集の具体的方針(1)による。
20	問い	変更	「L00K!」のQ 1 を、以下のように変更した。 【縄文時代と古墳時代の想像図には、どのようなものが描かれているだろうか。 →「縄文時代の人々」と「古墳時代の人々」の説明では、どのようなものが紹介されているだろうか。】	2 編集の具体的方針(1)による。
20～21	図・写真	追加	全ての図と写真を説明する文章を追加した。対照的な部分を比較しやすいよう、図と写真を時代ごとに分けて記載した。 【縄文時代の人々 縄文時代の村には、力を合わせて働く大人たちがいました。狩りのための道具や土器、丸木舟を作る人もいます。家を建てるため、堅穴を掘ったり、柱を立てたりするために協力して働いています。一方、これから狩りに出かけて行く人や、獲物を運ぶ人もいます。大勢の大人たちは、それぞれの目的のために協力していました。村に暮らす子どもたちも、そんな大人の姿を見て、いろいろな仕事を覚えていきました。 古墳時代の人々 古墳の建設現場にも、力を合わせて働く大人たちがいました。巨大な古墳を作るために土を運んだり、積み重ねたりする人もいます。古墳の表面に穴を掘る人、その穴に埴輪を立てる人、白い石を敷き詰めて飾る人もいます。大勢の大人たちは、一人の豪族の巨大な墓を作るためにそれぞれの役割ごとに協力していました。しかし、ここに子どもたちの姿はありません。】 【縄文時代の器と像 縄文土器：縄目の文様のほか、表面に様々な文様が	2 編集の具体的方針(1)による。 (説明しきれていないその他の要素・状況など。)

			ほどこされた個性的なデザインの土器です。 土偶：土を固めた像で、妊娠した女性の姿をかたどっていると考えられています。 古墳時代の器と像 須恵器：表面の文様は少ないですが、高温で焼かれたため丈夫で、シンプルで実用的な土器です。 埴輪：土を焼き固めて作られ、この像は武装した男性をかたどっていると言われています。】	
22	図	変更	①「新人の広がり」は以下のような文章に変更した。 数値などは元の図の通りなので省略（以降も同様）。 【新人は、20 万年前のアフリカから広がり始め、6 万年前には西アジア、5 万年前にはアジアのほぼ全体に広がりました。その後ヨーロッパや日本列島、オーストラリアには4 万年前に、さらにシベリア地方へは3 万年前に広がっています。シベリア地方から北アメリカ大陸、南アメリカ大陸へと、約1 万 50 00 年前～1 万 2000 年前には広がったと考えられています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
22	図	変更	②「人類の進化」は、猿人、原人、新人の現れた年代と脳の容積の説明に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。
22	写真	追加	④「ラスコー洞窟壁画」を説明する文章を追加した。 【壁や天井に牛・馬・シカなどが描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
23	地図	変更 追加	⑤「約 2 万年前の日本列島」は簡略化し、点図で表現した。大型動物の移動経路に関する説明を追加した。	2 編集の具体的方針(1)による。
24	写真	追加	①「メソポタミアの遺跡であるウルのジググラト」を説明する文章を追加した。 【高さは約 25m で、最上部に神殿がありました。】	2 編集の具体的方針(1)による。
24	写真	追加	②「ギーザのピラミッドとスフィンクス」を説明する文章を追加した。 【クフ王のピラミッドは高さ 146m、底辺 233m で、平均 2.5 t の石を約 230 万個使って築かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。

24	地図	変更	③「古代文明がおこった地域」を点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
25	確認	変更	「確認」の内容を以下のように変更した。 【三つの文明がおこった時期や地域をまとめよう。】	2 編集の具体的方針(1)による。
26	写真	追加	①「兵馬俑坑」の説明を以下のように変更した。 【始皇帝の墓の近くから、7000 あまりの人や馬をかたどった実物大の焼き物の人形が発見されました。】	2 編集の具体的方針(1)による。
26	写真	追加	②「万里の長城」を説明する文章を追加した。 【現在の長城は、明の時代に改修されたもので、全長は約 2700 k m あります。】	2 編集の具体的方針(1)による。
26	写真図	変更	③「甲骨文字が刻まれた牛の骨」の甲骨文字を点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
26	写真	追加	④「殷の時代の青銅器」を説明する文章を追加した。 【ここで紹介されている青銅器には、中央部分の 4 隅に、立派な角を持つ羊のような動物の装飾があります。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (装飾の細かい部分など。)
27	地図	変更	⑦「2 世紀ごろの世界」は簡略化して点図で表現した。他の時代の世界地図と比較しやすいよう考慮し、図法も同一の形にそろえて第 1 巻にまとめて掲載した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (他の時代との比較ができることの紹介など)
27	写真	追加	⑧「雲崗の石窟」の資料名に、(岸壁をくりぬいた洞窟)という説明を追加した。	2 編集の具体的方針(1)による。
27	地図	変更	⑨「5 世紀ごろの東アジア」は簡略化し、点図で表現した。朝鮮半島の部分は別の点図で拡大して表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (地図の見方・使い方など)
28	地図	変更	②「古代ギリシャの勢力範囲」は簡略化し、点図で表現した。⑦「古代ローマの領域」の地図と比較する事を考慮し、図法を統一するため、ページ内に余白が多い図となっている。	2 編集の具体的方針(1)による。 (地図の見方・使い方など)
29	地図	変更	⑦「古代ローマの領域」は簡略化し、点図で表現した。②「古代ギリシャの勢力範囲」と比較する事を考慮し、図法を統一している。	2 編集の具体的方針(1)による。 (地図の見方・使い方)

				など)
31	地図	変更	⑤「宗教のおこりと広まり」は、以下のような文章に変更した。 【仏教はインド北部でおこり、インド南部や現在のスリランカ、東南アジア、東アジアに広まりました。日本には、中国の敦煌、竜門、雲崗、最終的には朝鮮半島を経て、伝えられました。 キリスト教は西アジアのエルサレムでおこり、ヨーロッパやアフリカなどに広まりました。イスラム教はアラビア半島のメッカでおこり、西アジアや北アフリカに広まりました。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (エルサレム、メッカなどの外国の地名)
32	絵	追加	①「縄文時代のムラの暮らし」を説明する文章を追加した。 【想像図では、ムラの建物はすべて竪穴住居で、6軒みられます。人間は 35 人ほど描かれています。 水辺に面して作られたムラを表しており、丸木船に乗って、釣りなどをして魚を捕まえている様子もみられます。捕まえた魚は、保存するためにまとめて加工しており、他にも貝を煮炊き・加工して保存食を作っている様子や、ムラはずれにある森で栗などの木の実を採集している様子もみられます。森では、2～3名の大人により狩りも行われており、捕らえた鹿をムラで解体したり、毛皮を作ったりしている様子も確認できます。中心部の広場では、子どもたちが遊んでいます。数人で土器を制作している場所もあります。ムラの奥の木に囲まれた場所には、墓地(お墓)とみられる場所があります。ムラはずれには、貝殻や動物の骨などを捨てている場所があり、ここが貝塚になったと思われます。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (説明では伝えきれない絵の雰囲気など)
32	図	変更	②「人々の食べ物」は表に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。
32	写真	追加	⑤「蜆塚遺跡で発見された貝塚の断面」を説明する文章を追加した。 【人々が食べたあとの貝殻や、動物・魚の骨が積もってできた地層です。】	2 編集の具体的方針(1)による。
33	写真	追加	⑥「竪穴住居の内部」を説明する文章を追加した。 【住居の中央にはいろりがあります。】	2 編集の具体的方針(1)による。

33	写真	追加	⑦「縄文土器」は二つあるが、それぞれ以下のような説明を追加した。 【底が浅く、深さのある土器】 【炎をかたどった土器】	2 編集の具体的方針(1)による。 (装飾の細かい部分など)
33	地図	変更	⑧「石材の産地と交易の広がり」は以下のような文章に変更した。 【黒曜石の主な産地は、白滝・置戸・十勝・赤井川（北海道）、男鹿（秋田県）、月山（山形県）、佐渡（新潟県）、和田峠（長野県）、隠岐（島根県）、姫島（大分県）、腰岳（佐賀県）、阿蘇山（熊本県）で、現在の北海道、関東、島根県、鳥取県、九州を中心に出土しました。 サヌカイトの主な産地は、二上山（奈良県・大阪府）、五色台・金山（香川県）、冠山（広島県）で、現在の西日本を中心に出土しました。 ひすいの主な産地は糸魚川（新潟県）で、現在の東日本を中心に出土しました。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (表では伝えきれない地域的なまとまりのイメージなど)
33	写真	追加	⑩「土偶」は二つあるが、それぞれ以下のような説明を追加した。 【大きな目をした土偶】 【妊娠した女性を表現した土偶】	2 編集の具体的方針(1)による。
34	絵	追加	①「弥生時代のムラの暮らし」を説明する文章を追加した。 【想像図では、ムラの建物は竪穴住居が4軒と高床倉庫が1軒見られます。また、絵には31人ほどの人が描かれています。ムラの周囲に張り巡らされた柵の外には水田が広がり、穂をつかんで石包丁で摘む形の稲刈りが行われています。ムラの中心部の広場では、杵とうすで脱穀している様子や、米を俵につめて、高床倉庫に保管する様子もみられます。追いかけてっこをして遊んでいる子供たちもいます。犬や鶏が飼われています。収穫を迎えた秋のムラの様子です。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (説明では伝えきれない絵の雰囲気など)
34	写真	追加	④「銅鐸」の絵の内容を説明する文章を追加した。 【この銅鐸には、杵を持った2人の人が交互にうすの中に入れた穀物をついでいる絵が描かれていま	2 編集の具体的方針(1)による。

			す。】	
35	地図	変更	⑧「3世紀ごろの東アジア」は簡略化し、点図で表現した。	2編集の具体的方針(1)による。 (地図の見方・使い方など)
36	図	変更	②「前方後円墳の構造」は、サーモフォームを用いて古墳の形を立体的に表現した。	2編集の具体的方針(1)による。
36	写真	追加	③「古墳から出土した埴輪と、鉄製のよろい」に、埴輪を説明する文章を追加した。 【 人物をかたどった 鎧を着て、左手に弓、右手に刀を持った人物の焼き物です。】	2編集の具体的方針(1)による。
37	地図	変更	⑤「主な前方後円墳の分布」は表に変更した。	2編集の具体的方針(1)による。 (表では伝えきれない地域的なまとまりのイメージなど)
37	写真	追加	⑦「古墳の石室に描かれた壁画」を説明する文章を追加した。 【馬を連れた人、船、龍などが描かれています。】	2編集の具体的方針(1)による。
38	写真	変更	⑧「江田船山古墳（熊本県）出土の鉄刀」、⑨「稲荷山古墳（埼玉県）出土の鉄剣」の説明を、以下のように変更した。 【鉄刀と鉄剣には漢字で「ワカタケル大王」と刻まれており、5世紀の倭の王「武」と同一人物であると考えられています。】	2編集の具体的方針(1)による。
38	絵	追加	①「唐の都の長安を訪れた外国からの使節」を説明する文章を追加した。 【使節のなかには、象牙やクジャクの羽を持っている人がいます。】	2編集の具体的方針(1)による。
38	図	変更	②「長安城」の見取り図は簡略化して点図で表現し、以下のような説明を追加した。 【長安城は東西約9.7km、南北約8.6kmで中央に南の明德門から北の朱雀門まで朱雀大路が通っていました。】	2編集の具体的方針(1)による。 (「碁盤の目」の意味など)
38	写真	変更	③「唐三彩」の説明を以下のように変更した。 【胡人とよばれた → 「胡人」とよばれていた】	2編集の具体的方針(1)による。

39	地図	変更	⑤「8世紀ごろの世界」は簡略化して点図で表現した。他の時代の世界地図と比較しやすいよう考慮し、図法も同一の形にそろえて第1巻にまとめて掲載した。	2編集の具体的方針(1)による。 (他の時代との比較など)
39	表現	変更	「表現」の内容を、以下のように変更した。 【8世紀ごろの唐と、東アジアや西方の国々との関係を、説明しよう。】	2編集の具体的方針(1)による。
40	地図	変更	①「7世紀の初めごろの東アジア」は簡略化して点図で表現した。隋の大運河に関する部分は別の点図で拡大して表現した。	2編集の具体的方針(1)による。 (地図の見方・使い方など)
41	図	変更	⑥「蘇我氏と皇室の系図」を簡略化し、点図で表現した。	2編集の具体的方針(1)による。 (系図の見方や考え方など)
41	写真	追加	⑨「日本の弥勒菩薩像と、新羅の弥勒菩薩像」を説明する文章を追加した。 【日本の像は木でできていて、新羅の像は金属でできています。どちらの像も右足を左膝に乗せ、右手をほほにあてています。】	2編集の具体的方針(1)による。
42	図	変更	①「大野城と水城」の鳥瞰図は内容を文章で説明した。②「水城の断面図」を簡略化し、点図で表現した。	2編集の具体的方針(1)による。 (大宰府と水城の位置関係や土地の様子など)
42	図	変更	③「皇室の系図」を簡略化し、点図で表現した。	2編集の具体的方針(1)による。 (系図の見方や考え方など)
43	地図	変更	④「7世紀中ごろの東アジア」は簡略化して点図で表現し、日本の様子は別の点図で拡大して表現した。	2編集の具体的方針(1)による。 (地図の見方・使い方など)
43	図	変更	⑦「律令による役所のしくみ」を簡略化し、点図で表現した。	2編集の具体的方針(1)による。 (官職や省庁の漢字や意味など)
44	写真	追加	①「平城京」の模型では、道路が碁盤の目状に造られていることが分かるように説明を追加した。碁盤	2編集の具体的方針(1)による。

			の目状の街路を説明する場合は、p38②「長安城」の見取り図を使用すること。	(「碁盤の目」の意味など)
44	写真	変更	④「平城京跡から出土した木簡」の説明を以下のように変更した。 【木の板に墨で文字を書いたものです。都に運ばれた税にはどの地域からどのような品物が納められたのかを記した木簡が、荷札として付けられました。写真のものには「紀伊国無漏郡進上御贄磯鯛八升」とあります。】	2 編集の具体的方針(1)による。
45	資料	変更	⑦「計帳に記された内容」の注②を二つに分けて「耆老」を注②、「正丁」を注③、「和銅五年」を注④として、説明を以下のように変更した。 【②耆老は六十六歳以上の男子。 ③正丁は二十一～六十歳の男子。 ④和銅五年は七一二年。】	2 編集の具体的方針(1)による。
45	写真	追加	⑨「都の貴族の食事の例」を説明する文章を追加した。 【写真に写っている料理は、ハスの実が入ったご飯、鴨肉とセリの汁、車エビの塩焼き、焼きアワビなど 17 品です。料理は漆器に盛り付けられていて、箸とスプーンが用意されています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
45	写真	追加	⑩「農民の食事の例」を説明する文章を追加した。 【写真に写っている料理は、茶色いご飯（玄米）、青菜の汁、塩です。料理は土器に盛り付けられていて、箸が用意されています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
46	絵	追加	①「中国西部トルファンの樹下美人図」と②「正倉院の鳥毛立女屏風」を比較するため、②に以下のような説明を追加した。 【2 枚の絵は、人物の描き方や構図などが似ています。正倉院の宝物が中国の影響を受けていたことがうかがえます。】	2 編集の具体的方針(1)による。
46	写真	追加	③「螺鈿紫檀五絃琵琶」に以下のような説明を追加した。 【五弦の琵琶は世界に一つしか残っていないといわれています。螺鈿とは、薄く切った、虹色に輝く貝	2 編集の具体的方針(1)による。

			殻を貼り付けたもので、外国の影響がみられます。】	
46	地図	変更	④「8世紀ごろの交易」は簡略化し、点図で表現した。p39⑤の地図（第1巻の「世界地図」に掲載）と比較しやすいよう、図法を統一している。	2編集の具体的方針(1)による。 (外国の地名や土地の特色など)
46	写真	変更	⑥「鑑真」の説明を以下のように変更した。 【遣唐使にともなわれて日本に渡来し、正式な戒律などを伝えました。戒律とは、修行する僧尼（尼とは女性の僧侶）が守るべき規律のことです。】	2編集の具体的方針(1)による。
47	資料	変更	⑫「『万葉集』に収められた防人の歌」の（万葉仮名）は削除し、（読み下し）と（口語訳）のみを記載した。	2編集の具体的方針(1)による。 (万葉仮名について)
48	写真	変更	①「平安京」の説明を以下のように変更した。 【平安京は、京都の盆地につくられました。東西約4.5km、南北約5.2kmで、碁盤の目状に道がつくられていました。中央を幅約85mの朱雀大路が通っていました。】 碁盤の目状の街路を説明する場合はp38②を使用すること。	2編集の具体的方針(1)による。 (「碁盤の目」の意味など)
48	地図	変更	②「朝廷の東北地方への支配の広がり」は、年表に変更した。 【朝廷の支配の広がり ※城柵が設置された年代順に記す ()内は所在地の現在の地名 647年 淳足の柵（新潟県新潟市付近） 648年 磐舟の柵（新潟県村上市付近） 708年 出羽の柵（山形県庄内地方） 724年 多賀城（宮城県多賀城市） 733年 秋田城（秋田県秋田市） 759年 雄勝城（秋田県横手市付近） 759年 桃生城（宮城県石巻市） 767年 伊治城（宮城県栗原市） 802年 胆沢城（岩手県奥州市） 803年 志波城（岩手県盛岡市付近）】	2編集の具体的方針(1)による。 (方角や実際の距離感など)
48	絵	追加	③「天皇を屋敷に招き、もてなす藤原氏」を説明する文章を追加した。	2編集の具体的方針(1)による。

			【屋敷を訪問した天皇が、庭の池に浮かんだ2艘の船の上で奏でられる演奏を楽しんでいる場面が描かれています。庭から上がったところにある部屋の中には天皇と皇太子（次の天皇となる皇子）が座っています。部屋の簾の下からは十二単の裾が見えており、天皇に仕える女性たちが座していることがわかります。部屋のすぐ外には、冠をつけ束帯（貴族の正装）を着た地位の高い貴族たちが並んで座っています。池のそばには釣殿という建物があります。階段の下、屋敷の庭には弓を持って警備をしている人たちもいます。】	
49	図	変更	⑤「藤原氏と皇室の系図」を簡略化して点図で表現し、問いを以下のように変更した。 【Q1 道長の娘が后となった天皇を書きだしてみよう。どんなことがわかるだろう。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (系図の見方や考え方など)
50	絵	追加 削除	①「源氏物語絵巻「『宿木（一）』」を説明する文章を追加した。絵に関するさくらのせりふは削除した。 【囲碁を打っている二人の男性の様子を、二人の女性がうかがっている様子が描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
51	写真	追加	⑦「『土佐日記』」を説明する文章を、歴史的仮名遣いと現代仮名遣いを併記して追加した。 【冒頭の「男もすなる日記といふものを女もしてみむとてするなり」（男もすなる日記というものを女もしてみんとてするなり）という一節が読みとれます。】	2 編集の具体的方針(1)による。
52～53	コラム	変更	第10巻に配置した。 ①「古事記」の写真を説明する文章を追加した。 【大変古い本ですが、タイトルの部分には「古事記上巻」と書かれていることが写真でも確認できます。】	2 編集の具体的方針(2)による。
54～55	コラム	変更	第10巻に配置した。 ④「蝦夷と朝廷軍の戦い」の絵を説明する文章を追加した。 【蝦夷たちの風貌は野蛮な動物のような姿で描かれ、朝廷軍はりりしい武士たちといった雰囲気、	2 編集の具体的方針(2)による。

			美しく描かれています。戦いの様子も、朝廷軍が一方的に勝利し、蝦夷たちが逃げ惑う様子が強調されて描かれています。】	
57	図	変更	「HOP!」 1 ・ 2 の年表形式の図を簡略化し、時系列に配置した。	2 編集の具体的方針(1)による。
58	地図	変更	「HOP!」 3 の地図を削除し、地名を問う質問に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。
57	図	変更	「STEP!」 4 の図を削除し、以下のような質問に変更した。 【古代の日本で服装や文字について、どのような変化があったかを考えて説明しよう。また、その変化がなぜ起こったのか説明しよう。】	2 編集の具体的方針(1)による。
58	絵	変更	「STEP!②」は、絵の説明を織り交ぜた問いに変更した。 【(1)寝殿造りの建物の中で、天皇は建物の中央に、座っている台のみ描かれ、その姿を見ることはできないが、それはなぜだろう。 (2)復元模型では敷地の中央にある大きな建物に天皇がいると考えられるが、その建物は何と呼ばれているか確認しよう。 (3)寝殿造りの建物では中央の建物とそれ以外の建物はどのようなものでつながっていたのかを確認しよう。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (p49③の絵に該当する)
59	絵	追加	「平治の乱」の絵を説明する文章を追加した。 【源義朝が平清盛の留守に兵を起こし、後白河上皇の御所を放火した様子が描かれています。馬に乗って鎧を身につけた多くの武士やその家来たちが、後白河上皇方の男性や十二単を着た女性を襲っています。井戸には死体が投げ込まれ、御所は黒い煙を上げて燃えています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
60	LOOK	変更	「LOOK!」の説明を、以下のように変更した。 【中世に新しい仏教の布教のために旅をした、一遍の姿を伝える『一遍上人絵伝』には、一遍が市を訪れている場面も描かれています。絵の中央にいる武士が、一遍の布教によって自分の妻が出家したことに激怒して、市まで追いかけてきた場面を描いていると考えられています。】	2 編集の具体的方針(1)による。

60～61	絵	追加	「福岡の市」の絵と、「中世の職人たち」の絵を説明する文章を追加した。 【福岡の市は、現在の岡山県瀬戸内市のあたりにありました。 この市は、川岸を上った河原で開かれており、訪れる人々の姿は様々です。男性は袴や烏帽子を付けた立派な身なりの人も見えますが、ほとんどの人は着物を着流しで1枚まとっているだけです。中には上半身をはだけ、米をはかり売りしている人も見えます。女性も様々な身なりですが、中には尼と思われる、頭に布をかぶった人も見えます。この女性は売られている布地が気になるようで、手で広げて好みのものを選んでいいる雰囲気です。遊んでいる子どもや、老人と思われる背中の曲がった人まで描かれています。全部で50人ほどの人物が、それぞれ売り買いを行っている風景が見られます。 市で売られている商品も様々で、米や布以外にも、魚や酒、壺や足駄という履物まで並んでいます。これらの品々は、船やいかだに積まれて、川を渡って運ばれたのでしょう。絵の手前の方に、川岸に船を着け荷揚げをしているような男も描かれています。 この絵の中で一遍は、市の中央の広場のようになった場所に、刀を持った武士と思われる3人の男たちと向かい合わせに立っています。一遍は向かって左手に、男たちは向かって右手に見えます。3人は、頭に烏帽子をのせていますが、動きやすいよう、着物の袖や袴の裾をまくり上げています。どうやら彼らは走って一遍を追いかけてきたのかもしれませんが。特に、3人の先頭に立つ男は怒ったような表情を浮かべ、腰にぶら下げた刀に手を掛け、今にも一遍に斬りかかりそうな迫力さえ感じられます。それでも一遍は、その男の顔をまっすぐ見つめると、左手に数珠を掲げ、静かに何ごとか語りかけているように見えます。】 【中世の職人たち この書物では、中世の職人たちの働く姿が描かれています。それらの中から 五つを選び、紹介します。	2 編集の具体的方針(1)による。 (説明しきれていないその他の要素・状況など。)
-------	---	----	--	---

			(1) 米売り：米をゴザの上に広げて、マスを用いてはかり売りをしています。 (2) 蛤売りと魚売り：かごの中には、蛤や魚がたっぷり積まれています。それを天秤棒で肩に担いで運びます。 (3) 機織り：手足を使って織機を操り、織物をしています。 (4) 足駄づくり：足駄とは高さのある下駄のことです。火箸を使って鼻緒の穴を開けています。 (5) 筏士（筏を使って材木を運ぶ人）：いかだとは、材木を組みあげて作る船のことです。川を下って山奥から材木を運びます。】	
62	絵	追加	①「河内の有力者の屋敷」説明する文章を追加した。 【屋敷の入口には弓をもった人たちが警備をしています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
62	絵	追加	②「都の警備に当たる武官」を説明する文章を追加した。 【弓などの武器をもった人々が馬に乗り、警備をしています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
62	図	変更	③「武士団のしくみ」は以下のような文章で説明した。 【「棟梁」と呼ばれる武士団全体のリーダーに、各一族のリーダーである「惣領」たちが従っています。惣領が率いる一族の武士たちは「家子」と呼ばれ、それぞれが「郎党」という数名～数十名の武士を率いています。 ここまで説明した人々が武士と呼ばれ、馬にまたがって戦うのに対し、郎党などの武士に仕える人々は「下人」と呼ばれ、やりを持って歩いて戦います。彼らも、一人の武士に対して数名ずつ付き従いました。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (重層的な構造について)
63	地図	変更	④「武士団と各地で起こった争乱」は削除し、以下のような説明と年表に変更した。 【1. 武士団 平氏出身の武士団は、関東地方に多く、源氏出身の武士団は近畿地方や中部地方に多く分布していま	2 編集の具体的方針(1)による。 (個々の「乱」の顛末など)

			した。 2. 各地でおこった争乱（現在の主な場所） 935～940 平将門の乱（関東地方） 939～941 藤原純友の乱（瀬戸内海） 1051～ 62 前九年合戦（東北地方） 1083～ 87 後三年合戦（東北地方） 1156 保元の乱（京都府） 1159 平治の乱（京都府）】	
63	図	変更	⑥「平氏と源氏の系図」は簡略化し、点図で表現した。源氏と平氏は別々の図に分離し、天皇の即位順は削除した。	2 編集の具体的方針(1)による。 （図から削除された天皇との関連部分について。系図の見方や意味など）
64	絵	追加 変更	①「春日大社に到着した白河上皇」を説明する文章を追加した。 【絵の中央には、白河上皇の乗った牛車が描かれています。牛車の道を作るように、左右に 20 人ほどの人が一列ずつ並んでいます。絵の右側にいるのは、弓を持つ人々です。絵の左側にいるのは、黒い冠をかぶって、しゃくを持ったり、弓を背負ったりした人々です。】 関連するさくらのせりふを以下のように変更した。 【武官の特徴を服装や持ち物、隊列の位置などから考えてみよう。】	2 編集の具体的方針(1)による。
65	地図	変更	④「12 世紀の東アジアと日宋貿易」は簡略化し、点図で表現した。日本の様子（大輪田泊など）は別の点図で拡大して表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。 （地図の見方・使い方など）
65	絵	追加	⑥「壇ノ浦の戦い」を説明する文章を追加した。 【赤い旗をあげる平氏の船に、白い旗の源氏の船が襲いかかっている様子が描かれています。屋台船には幼い安徳天皇と清盛の妻が乗っています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
66	写真	追加	①「空から見た現在の鎌倉」を説明する文章を追加した。 【北側の山手と、北から南に向かう直線の大通りの	2 編集の具体的方針(1)による。 （鎌倉全体の地形・切

			そばに幕府の建物がありました。】	り通しの意味など)
66	写真	追加	②「切通し」を説明する文章を追加した。 【鎌倉と外部をつなぐ切通しは七つありました。】	2 編集の具体的方針(1)による。
66	図	変更	④「鎌倉幕府のしくみ」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (系図の見方や考え方など)
67	図	変更	⑤「北条氏の系図と源氏との関係」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
67	図	変更	⑥「承久の乱と、その後の動き」は簡略化し、点図と表で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (細かい部分について)
67	確認	変更	「確認」の内容を以下のように変更した。 【将軍と御家人の「御恩と奉公」の関係を説明しよう。】	2 編集の具体的方針(1)による。
68	絵	追加	①「武士の館」を説明する文章を追加した。 【黒っぽい服を着た一遍が武士の館を訪れた様子が描かれています。当時の武士の館は塀や堀で囲われていました。門の上には武器を備え、門番が見はっています。敷地内では数頭の馬や猿、鷹が飼われています。部屋の床は板張りですが、部分的に畳を敷いているところもあります。】	2 編集の具体的方針(1)による。
69	絵	追加	④「田植えの様子」を説明する文章を追加した。 【3人の若い女性が田植えをしており、その周りに笛や太鼓を鳴らしている男性が描かれています。また、牛が鋤を引いて、田んぼを耕している様子も描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (絵の雰囲気など)
70	写真	追加 変更	②「金剛力士像」を説明する文章を追加した。 【「仁王像」ともいわれ、1体は「阿」と言っているように口を開いており、もう1体は「吽」と言っているように口を閉じています。筋肉が盛り上がっていて、力強い鎌倉時代の仏像の特徴をよく表しています。】 関連するミゲルのせりふを、以下のように変更し	2 編集の具体的方針(1)による。 (あ・うんの呼吸など)

			た。 【力強い像が作られるようになったのはなぜだろう。】	
71	図	変更	⑦「鎌倉時代の新しい仏教と社会の様子」は、以下の様な年表に変更した。 【鎌倉時代の新しい仏教と社会の様子 年 できごと 1156 保元の乱が起こる 1159 平治の乱が起こる 1175 法然が浄土宗を開く 1181 飢饉が起こる 1191 栄西が臨済宗を開く 1192 源頼朝が征夷大將軍になる 1221 承久の乱が起こる 1224 親鸞が浄土真宗を開く 1227 道元が曹洞宗を開く 1231 飢饉が起こる 1232 御成敗式目が制定される 1253 日蓮が日蓮宗を開く 1257 鎌倉大地震が起こる 1259 飢饉が起こる 1274 文永の役 1274 一遍が時宗を開く 1281 弘安の役 1291 飢饉が起こる 1293 鎌倉大地震が起こる】	2 編集の具体的方針(2)による。 (個々の出来事の顛末など)
72	地図	変更	①「13 世紀ごろの世界と、モンゴル帝国の広がり」は簡略化し、点図で表現した。他の時代の世界地図と比較しやすいよう考慮し、図法も同一の形にそろえて第 1 巻にまとめて掲載した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (他の時代との比較など)
73	表現	変更	「表現」の内容を以下のように変更した。 【元と、東アジアやヨーロッパ、イスラム世界との交流について説明しよう。】	2 編集の具体的方針(1)による。
74	絵	追加	① 「元軍と戦う御家人」を説明する文章を追加した。 【季長は鎧を着て腰に刀を差し、長い弓矢を引こうとしています。元軍には短い弓矢ややりを持っている人がいます。また、「てつはう」と呼ばれた武器	2 編集の具体的方針(1)による。

			の火薬が爆発している様子も描かれています。】	
74	地図	変更	②「元軍の進路」は簡略化し、点図で表現した。東アジア世界全体の様子を別の図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (地図の見方・使い方など)
74	写真	変更	③「元寇防塁跡」を説明する文章を追加した。 【約 20km にわたる、高さ 2 ～ 3 m の石垣です。】	2 編集の具体的方針(1)による。
76	図	変更	④「足利氏の系図」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (系図の見方や考え方など)
77	地図	変更	⑤「主な守護大名と、その領地」は、以下のような表に変更した。 【<大名> <主な領地> 上杉 越後 上野 佐竹 常陸 小笠原 信濃 武田 甲斐 畠山 伊豆 ※以下略 】	2 編集の具体的方針(1)による。 (表では伝わらない方角や大きさ、「旧国名」の呼び名など。 ※旧国名については第 1 巻の資料と日本地図等を参照)
77	図	変更	⑦「室町幕府のしくみ」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
78	絵	追加	①「倭寇と明軍との戦い」を説明する文章を追加した。 【絵には明軍と倭寇の船が描かれています。明軍の船の後方では、銅鑼を叩いて指揮をとる人がいて、やりや弓を使って攻撃しています。倭寇は、やりや弓、刀を使い、素足で着物を着ています。倭寇の人々は日本風の服装や髪形をしていますが、船の後方には中国風の旗がなびいています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
79	地図	変更	④「室町時代の海上交通」は簡略化し、点図で表現した。日本の様子は別の点図で拡大して表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (地図の見方・使い方など)
79	絵	追加	⑤「倭寇の活動」を説明する文章を追加した。 【倭寇が小屋から物品を略奪し、中国風の旗を持つ仲間のところに運んでいる様子が描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。

			す。】	
79	図	変更	⑥「勘合と、勘合貿易のしくみ」の内容を以下のよう な文章で説明した。 【勘合とは合い札のことですが、2枚の書類を合わ せると一つの言葉が表されるように言葉が左右に半 分ずつ書かれています。】	2 編集の具体的方針(1) による。 (勘合の形状と照合の 仕方)
79	図	変更	⑦「ハングル」は形や文字の特徴が分かるように点 図で表現し、説明を変更した。 【ハングルは「ローマ字」のように「母音」と「子 音」を組み合わせて、言葉の発音を表す「表音文 字」です。ここでは「サン(山)」という文字を使 って説明します。 発音をローマ字で表すと「san」となります。 P.〇〇の図には、sを表す子音、aを表す母音、n を表す子音を示した後に、三つを組み合わせた「サ ン」という文字があります。 s [点図] a [点図] n [点図] 「サン」 [点図]	2 編集の具体的方針(1) による。
79	表現	変更	「表現」の内容を以下のように変更した。 【「日本、明・朝鮮、倭寇」の関係を説明してみよ う。】	2 編集の具体的方針(1) による。
81	地図	変更	④「15世紀ごろの琉球王国やアイヌ民族との交易ル ート」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1) による。 (外国の地名・現在の 国名など)
82	写真	追加	②「現在の祇園祭」を説明する文章を追加した。 【現在の京都の中心部を長刀鉾などの山鉾が多く の人の手によって巡航しています。】	2 編集の具体的方針(1) による。
82	絵	追加	②「水のくみ上げ作業」を説明する文章を追加し た。 【投げつるべとは、おけなどに左右2組の縄を付け て水中に投げ入れ、二人でくみ上げる道具です。】	2 編集の具体的方針(1) による。

83	絵	追加	⑤「のこぎりをひく職人」を説明する文章を追加した。 【材木を挟んだ二人が、大きなのこぎりの両端をそれぞれ持って引いています】	2 編集の具体的方針(1)による。
83	絵	追加	⑦「行商する大原女」を説明する文章を追加した。 【「おはらめ」とは「大原（大きな原）」という地名に「女」と書きます。】	2 編集の具体的方針(1)による。
83	絵	追加	⑧「室町時代のころの田植え」を説明する文章を追加した。 【男性たちが苗を運び、笠をかぶった女性たちが田植えをしています。女性たちの多くは鮮やかな赤色の着物を着ています。その前では、男性たちが笛や太鼓を鳴らしたり、仮面を付けて扇を持ち、舞い踊ったりしています。そのそばには、たくさんの食べ物が置いてあります。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (絵の雰囲気など)
84	絵	変更	①「応仁の乱」と②「寺院を襲う足輕」の説明を分けた。	2 編集の具体的方針(1)による。
84	図	変更	③図「応仁の乱が始まった時の対立関係」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
85	地図	変更	⑤「主な戦国大名と、その領地」は、以下のような説明と表に変更した。 【上杉謙信（越後）、武田信玄（甲斐）、今川義元（駿河）、島津貴久（薩摩）の4人の肖像画が載せられています。 ＜大名＞ ＜主な領地＞ 秋田 羽後 羽前 最上 羽前 南部 陸中 ※以下略 】	2 編集の具体的方針(1)による。 (方角や大きさ、「旧国名」の呼び名など。 ※旧国名については資料編1巻を参照)
86	写真	追加	①「鹿苑寺の金閣」を説明する文章を追加した。 【3層からなる建物で、層ごとに異なる建築様式を取り入れたつくりになっています。壁には金箔が貼られています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
86	写真	追加	②「慈照寺の銀閣」を説明する文章を追加した。	2 編集の具体的方針(1)による。

			【2層の建物ですが、1層と2層とは異なる建築様式になっています。壁に銀箔は貼られていません。】	
87	写真	追加	④「銀閣と同じ敷地内にある、東求堂同仁斎の書院造の部屋」を説明する文章を追加した。 【この部屋は畳が敷かれ、ふすまや障子、床の間があります。壁は土壁になっています。】	2編集の具体的方針(2)による。
88～89	コラム	変更	第10巻に配置した。 「TRY!」の①を以下のように変更した。 【① ①や②の絵に描かれている人々は、どのように働いているのだろうか。読み取ったことをグループで共有しよう。】	2編集の具体的方針(2)による。
90～91	コラム	変更	第10巻に配置した。 ①「鎌倉の復元模型」の写真を説明する文章を追加した。 【中世の鎌倉の町並みを、建物などの模型により細かく再現しており、これらと地図で調べた場所などを付き合わせて 自分たちが見学する場所の位置などを確かめます。】	2編集の具体的方針(2)による。
92	図	変更	「HOP!」①・②の年表形式の図を簡略化し、時系列に配置した。	2編集の具体的方針(1)による。
92	地図	変更	「HOP!」③の地図を削除し、地名を問う質問に変更した。	2編集の具体的方針(1)による。
93	図	変更	「STEP!」①の④の図は削除し、以下ように問いを変更した。 【源頼朝がつくり上げた封建制度のしくみを、次の「用語」を使って説明しよう。 御恩 奉公 主従関係 将軍 御家人 朝廷 天皇 貴族 寺社(荘園領主) 民衆 税 】	2編集の具体的方針(1)による。

93	写真 絵	追加	「STEP!」①の5の写真・絵を説明する文章を追加した。 【a. 春の水田で働く農民たちを描いた場面（鎌倉時代）「古代に比べ、牛馬を用いたり水車などを工夫したりすることが始まったため、比較的楽に作業を進める農民の姿が描かれています。」 b. 春の水田で働く農民たちを描いた場面（室町時代）「華やかな着物に身をつつんだ女性たちが田植えをしています。その横には田楽を舞ったり苗を運んだりしている男性も描かれています。」 c. 現代の能を撮影した写真「舞台の中央に立つ人が、能面という面をかぶり、舞を舞っています。背景では華やかな音楽が演奏され、芸能として完成された姿と言えます。】	2 編集の具体的方針(1)による。（説明しきれていないその他の要素・状況など）
94	絵	変更	「STEP!」②は、説明を織り交ぜた問いに変更した。 【室町時代の将軍の邸宅を描いた屏風絵や室町時代に流通していた貨幣の写真からどのようなことが分かるのかを考えます。 (1) 屏風絵に描かれた建物が建てられた町はどこで、建物は何と呼ばれていたのだろうか。 (2) この建物は p58 で取り上げられていた古代の屋敷に比べてどのように変化したと思うか、考えてみよう。 (3) この建物には将軍のほか、どのような人々が生活していたのだろうか。 (4) 当時流通していた「宋銭」や「明銭」と呼ばれている貨幣があることから、日本はどここの国とどのような関係を築いていたのか考えよう。】	2 編集の具体的方針(1)による。
95	絵	変更	「時代の変化に着目!」の①を以下のように変更した。 【絵に描かれている江戸城と、「室町時代の将軍の邸宅（御所）」を比べてみると、江戸城の面積は室町の御所よりも広く、周辺には堀がめぐらされている。なぜこのような変化が起こったのだろうか。】	2 編集の具体的方針(1)による。
96～97	絵	追加	全ての絵に説明を追加した。 【江戸のまち（『江戸図屏風』国立歴史民俗博物館	2 編集の具体的方針(1)による。 (説明しきれていない

		蔵) この絵の中で、江戸城は向かって右手の上方に描かれています。城の周囲には堀が巡らされ、5層の天守閣がそびえているのが分かります。 江戸城の向かって左手には江戸の町が広がっています。豪華な屏風なので、金箔を用いて雲が表現され、町の上空をところどころ覆っています。この教科書では、中学生がそのような町並みを見分けやすいよう、現在の地名を絵の写真に被せて表現しており、「新橋」「増上寺」「桜田門」「日本橋」「京橋」の五つの地名が分かります。 『江戸図屏風』を部分的に拡大した写真 続いて、町並みの細かい部分を見るために、絵を部分的に拡大した写真が五つ紹介されています。 (1) 桜田門の門前の部分を拡大したものです。桜田門は江戸城の門の一つですが、門の外側には広い道が通っており、籠で移動する人や、黒紋付きを着た身なりが立派な人たちが行き来しています。道ばたに立つ立派な屋敷に付随して「上杉」「松平」といった、有力な大名の名前が見えます。 (2) 江戸城の正門を拡大したものです。門の外にある堀を渡るための橋が見られます。行列が到着した場面が描かれていますが、大名行列とは様子が違うようです。緑色の服装をした武人が警備をしており、巨大な赤い日傘や、見慣れない赤い輿なども見えます。日傘の下には、日本人とは明らかに違う服装をした人物がおり、江戸の人たちはその人を遠巻きに見ています。これは「朝鮮通信使」の一行が到着した場面だと考えられています。 (3) 「日本橋」らしき地名が見える部分の拡大です。ここは東海道の起点であるため、旅に出かける服装をした人たちが見られますが、それ以外にも様々な身なりの人たちが行き来しています。「高札(こうさつ)」という幕府からの命令などを伝えるための背の高い立て札も見えます。日本橋の高札場と当時は呼ばれていました。 (4) 多くの店が軒を連ねる商店街です。通りには、大勢の人が行き来しているほか、米俵を積んだ馬なども見えます。店の中には蔵を構えているものもあり、どの店も奥には商品が並んでいます。	その他の要素・状況など。)
--	--	--	----------------------

			(5) 「小網町」と書かれた下町の近くを拡大したものです。川が流れていて、小舟がたくさんこぎ寄せている河岸（かし）には、荷揚げされたと思われる米俵が無数に積まれています。】	
99	地図	変更	⑤「十字軍の派遣」の地図を簡略化し、点図で表現した。原典では時間経過とともに各領域の広さが変化している様子も描かれているため、点図では時期が異なる2回（第1回十字軍の頃と第4回十字軍の頃）を比較して理解できるよう、2枚に分けて表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。 (外国の地名や現在の国名など)
100	絵	追加	①「中世の三美神」の説明を、以下のように変更した。 【ギリシャの三美神を描いた14世紀の作品です。三美神はみな同じ髪型・表情で身体を覆う衣を着て、平面的に描かれています。背景は描かれていません。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
100	絵	変更	②「ボッティチェリの『春』」の説明を、以下のように変更した。 【ギリシャの三美神を描いた15世紀の作品です。神々や妖精たちが、美しい身体の線と生き生きした表情で描かれ、美しい模様の衣服や、花や豊かな緑に包まれた背景も描かれています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
101	絵	追加 変更	⑥「免罪符（贖宥状）の販売の様子」を説明する文章を追加した。 【この絵の中心には、冠を被って杖を持った人物が座っており、その人物の周りに聖職者が集まっています。免罪符の販売に携わる人々がいる場所に、足に怪我をして杖をついた老人が近付こうとしています。無視されているように見えます。免罪符と引き換えに、お金のようなものを箱に入れている人もいます。】 「歴史の技 絵・風刺画を読み解こう」の問いを以下のように変更した。 【Q1 中心の人物はカトリック教会の首長であるが、それは誰だろう。 Q2 免罪符を購入しようとしている人、免罪符の販売に携わる人には、どのような身分の違いがあるだろうか。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
102	絵	追加	①「上陸するコロンブスの一行」を説明する文章を追	2 編集の具体的方針

			加した。 【先住民たちがコロンブスたちに財宝を差し出しています。先住民たちは服を着ていません。コロンブスの一行のなかには、十字架を立てようとしている人もいます。】	(1) による。 (描かれている品物の様子や意味など)
103	地図	変更	⑤「16世紀ごろの世界」は地図を簡略化して点図で表現した。他の時代の世界地図と比較しやすいよう考慮し、図法も同一の形にそろえて第1巻にまとめて掲載した。 なお、この図から世界地図に新しい大陸が加わったことを意識しやすいよう、「折り込み」を用いて表現した。	2編集の具体的方針 (1) による。 (他の時代との比較・地図の見方や使い方など)
104	絵	追加	①「日本に来航した南蛮船と南蛮人」を説明する文章を追加した。 【南蛮船から降りたヨーロッパ人を外国人宣教師らが出迎えている様子が描かれています。ヨーロッパ人は帽子をかぶり、ひだの付いた襟の服とマントを着ています。はいているズボンは、太ももの部分がふくらんでいます。黒人の従者は、馬や虎などの動物を運んでいます】	2編集の具体的方針 (1) による。
105	地図	変更	④「キリスト教の広まり」の地図の内容のうち、「教会の所在地」と「キリシタン大名とその所領」を表にまとめた。「イエズス会の学校の所在地」と「ザビエルのたどった道（推定）」は削除した。	2編集の具体的方針 (1) による。
106～107	コラム	変更 追加	第10巻に配置した。 ②「奴隸船の設計図」を説明する文章を追加した。 【奴隸船の設計図の絵：黒い色で描かれた人間の形が船体にぎっしりと積み込まれた形で描かれ、奴隸船が人間を貿易するために設計されたことがよく分かります。】	2編集の具体的方針(2)による。
107	コラム	変更	「TRY!」の②の質問を以下のように変更した。 【天正遣欧使節の航路を本やインターネットで調べよう。】	2編集の具体的方針(1)による。
108	絵	追加	①「長篠の戦い」を説明する文章を追加した。 【鉄砲を装備した織田信長と徳川家康の連合軍が、騎馬隊で攻めかかる武田勝頼の軍と戦っています。】	2編集の具体的方針 (1) による。

108	写真	追加	③「安土城」を説明する文章を追加した。 【琵琶湖のほとりに建てられた、5層7重の天守閣を持つ豪壮な城です。最上階は四方の壁が金色、その下の階は、朱色で塗られたガラス張りの8角形の部屋があったとされています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。 (印象も含めてそれまでの城との違いなど)
109	地図	変更	⑤「信長・秀吉の支配の広がり」は年表に変更した。 【1. 信長に滅ぼされた主な勢力 1560 年 今川氏（駿河・遠江・三河） 1571 年 比叡山延暦寺 1573 年 朝倉氏（越前） 1573 年 浅井氏（近江） 1575 年 一向一揆（加賀） 1580 年 石山本願寺 1582 年 武田氏（甲斐・信濃） 2. 秀吉に降伏または滅ぼされた主な勢力 1582 年 明智氏（近江・丹波） 1583 年 柴田氏（加賀） 1583 年 毛利氏（周防・長門・安芸・備後・備中） 1585 年 長宗我部氏（土佐・阿波・讃岐・伊予） 1586 年 上杉氏（越後） 1586 年 徳川氏（三河・遠江・駿河・甲斐・信濃） 1587 年 島津氏（薩摩・大隅・日向） 1590 年 北条氏（伊豆・相模・武蔵・下総・上総・上野） 1590 年 伊達氏（出羽・陸奥）】	2 編集の具体的方針 (1) による。 (表では伝えられない方角や大きさ、「旧国名」の呼び名など。※旧国名については資料編1巻を参照)
109	地図	変更	「THINK!」の問いを以下のように変更した。 【①本文に出てくる地名を地図などで確かめよう。 ③秀吉が統一した「天下」は、九州・四国・本州（北は東北地方南部まで）にわたる。現在の日本の領土と比較してみよう。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
110	絵	追加	④「検地帳」を説明する文章を追加した。 【検地帳には、田畑の等級、面積、作物の種類、生産量、耕作者の名前を順に記入しました。写真の検地帳の一部には、「上畠、6畝20歩、もめん、6斗6升7合、与三兵衛」と書かれています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。

111	地図	変更	⑦「日本軍の進路」は簡略化し、点図で表現した。東アジア全体の様子も別図で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
112	写真	変更	④「キリシタン版「平家物語」」の説明を以下のように変更した。 【ポルトガル式のローマ字で書かれています。初めの2行は「NIFON NO COTOBA TO」と書かれています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
113	絵	追加	⑤「かぶき踊り」を説明する文章を追加した。 【屋外に舞台が設けられ、舞台の上で踊る役者と太鼓や謡の演者を、武士や町人、女性や子ども、南蛮人などが見えています。敷物を敷いて座って見ている人も、立ったまま見ている人もいます。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
113	写真	追加	⑧「中国の三弦、琉球の三線、日本の三味線」を説明する文章を追加した。 【どれも形が似ていて、弦が三本あります。中国の三弦が琉球に伝わり、三線になりました。その後、三線を改良してできたものが、三味線です。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
114	図	変更	③「徳川氏の系図」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
115	図	変更	④「主な大名の配置」は、以下のような表に変更した。 【1. 主な親藩 会津 23 万石（保科氏） 高田 26 万石（松平氏） 水戸 24 万石（徳川氏） 甲府 25 万石（徳川氏） 名古屋 62 万石（徳川氏） 福井 45 万石（松平氏） 和歌山 54 万石（徳川氏） 松江 19 万石（松平氏） 高松 12 万石（松平氏） ※水戸・名古屋（尾張）・和歌山（紀伊）の徳川氏を御三家と呼ぶ。 2. 主な譜代大名 庄内 14 万石（酒井氏） 村上 15 万石（松平氏） 白川 10 万石（本多氏） 宇都宮 11 万石（奥平氏）	2 編集の具体的方針 (1) による。

			前橋 13 万石（酒井氏） 長岡 7 万石（牧野氏） 小田原 10 万石（稲葉氏） 小浜 12 万石（酒井氏） 彦根 30 万石（井伊氏） 松山 15 万石（松平氏） 小倉 15 万石（小笠原氏） 3. 主な外様大名 弘前 5 万石（津軽氏） 盛岡 10 万石（南部氏） 秋田 21 万石（佐竹氏） 仙台 56 万石（伊達氏） 米沢 15 万石（上杉氏） 松代 10 万石（真田氏） 金沢 103 万石（前田氏） 安濃津 32 万石（藤堂氏） 鳥取 32 万石（池田氏） 岡山 32 万石（池田氏） 広島 38 万石（浅野氏） 萩 37 万石（毛利氏） 徳島 26 万石（蜂須賀氏） 高知 17 万石（山内氏） 福岡 43 万石（黒田氏） 対馬府中 10 万石（宗氏） 佐賀 36 万石（鍋島氏） 久留米 21 万石（有馬氏） 熊本 54 万石（細川氏） 鹿児島 73 万石（島津氏）】	
115	図	変更	⑤「江戸幕府のしくみ」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
116～ 117	コラム	変更	第 10 巻に配置した。 ミゲルのせりふは削除した。 ③「松江藩の 1 年間の支出」の円グラフを数表に変更した。 「TRY!」の問いを以下のように変更した。 【①会津藩の現在の県の位置を第 1 巻の日本地図で確かめ、江戸（東京）との距離を調べよう。 ②このような絵の中では、大名はどのように描かれているのを調べてみよう。また、どのくらいの人数の人が道具を運んでいるのかも調べてみよう。】	2 編集の具体的方針(1)による。

118	地図	変更	③「朱印船の航路と日本町」は資料名を「日本町」に変更し、地図を以下のような表に変更した。 【日本町の所在地 ※国名・都市名の順に記す。 () 内は現在の国名 トンキン (ベトナム) ツーラン トンキン (ベトナム) フェフォ カンボジア ピニャルー カンボジア プノンペン シャム (タイ) アユタヤ ルソン (フィリピン) ディラオ ルソン (フィリピン) サンミゲル】	2 編集の具体的方針 (1) による。 (朱印船の航路、外国語の地名など)
118	グラフ	変更	⑤「キリシタンの人数の移り変わり」は、以下のような表に変更した。 【 <年> <およその人数> 1549～1560 6000 1569 20000 1571 25000 1579 130000 1581 150000 1587 200000 1592 217500 1603 300000 1614 370000 】	2 編集の具体的方針 (1) による。
119	表	変更	⑦「『鎖国』への歩み」の空欄に1～3の番号を付けた。	2 編集の具体的方針 (1) による。
119	写真 (絵)	追加	⑧「踏絵と、絵踏の様子」を説明する文章を追加した。 【踏絵には、キリストやマリアの像が描かれています。役人の前で一人ずつ絵踏をすることで、キリシタンでないと証明され、記録されます。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
120	絵	変更	①「長崎の港と出島」に関連するミゲルのせりふを、以下のように変更した。 【幕府が人工の島を造ったのは、なぜだろう。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
120	地図	変更	③「『鎖国』下の日本の窓口」の地図を以下のような表に変更した。 【松前：蝦夷地（現在の北海道）	2 編集の具体的方針 (1) による。 (表では伝えられない方角や大きさ、「旧国名」

			対馬：朝鮮（朝鮮通信使の行路上にあった） 長崎：オランダ、中国（清） 薩摩：琉球（琉球の使節の行路上にあった）】	の呼び名など。※旧国名については資料編 1 巻を参照）
122	絵	変更	①「那覇港のにぎわい」の説明を、以下のように変更した。 【清への朝貢から帰ってきた船（進貢船）と薩摩藩の船が行き交っています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
123	写真	追加	⑥「シベチャリチャシ跡」を説明する文章を追加した。 【とりでの近くに静内川が流れています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
124	絵	追加	①「江戸の町のにぎわい」を説明する文章を追加した。 【通りに面して小道具や本屋などの店が並んでいます。のれんに越後屋呉服店の家紋がついている店も多くあります。通りには、買い物をしている人、馬に乗った人、馬に荷物を載せて運んでいる人、前後に荷物をつけた棒を担いで運んでいる人、僧侶などが描かれています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
124	グラフ	変更	②「身分別の人口の割合」を表に変更した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
125	絵	追加	③「年貢を納める百姓」を説明する文章を追加した。 【百姓たちが俵に米を詰め、領主の蔵に米俵を運び込んでいます。蔵の前には役人が座り、監督しています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
126	絵	追加	①「江戸時代の農具の進歩」を説明する文章を追加した。 【千歯こき：数十本の細い木を横に並べ、その上に稲の束を置いて手前に強く引いて使いました。 唐箕：上から少しずつ穀物を入れ、羽を回転させて横から風を送り、軽いもみ殻などを吹き飛ばします。実は下の箱に落ちて集めることができます。 からさお：長いさおの先に回転する棒を数本取り付け、収穫した稲や麦、豆類などをたたいて、もみや豆を穂先や茎から落としました。】	2 編集の具体的方針 (1) による。 （道具の使い方や便利さなど）
126	絵	追加	②「備中ぐわと、千歯こき」を説明する文章を追加した。	2 編集の具体的方針 (1) による。

			【備中ぐわとは、刃の先端部分を3～4本に分け、尖らせてあるぐわのことです。こうすることで、より深く土を掘れるようになりました。】	(道具の使い方や便利さなど)
126	グラフ	変更	③「全国の耕地面積と収穫高の移り変わり」を表に変更した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
127	絵	追加	⑤「にぎわう大阪の港」を説明する文章を追加した。 【大阪湾に面した川沿いには多くの問屋の蔵が並んでいます。大型の船で運ばれてきた物資は、小さな船に積み替えられて蔵に運び込まれました。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
127	絵	変更	⑥「三井家が江戸に開いた越後屋呉服店」に関連する問いを以下のように変更した。 【店の中に「現金かけ値なし」と書いた札がかけてあるが、どのような売り方をしているだろうか。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
128	絵	追加	①「歌舞伎を楽しむ人々」を説明する文章を追加した。 【建物の中に舞台が設けられていました。観客は座って見えています。建物の2階と3階にも観客席があります。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
129	絵	追加	⑦「正月を過ごす子どもたち」を説明する文章を追加した。 【かるたとりをしたり、庭で羽子板遊びをしたりしている子どもたちが描かれています。みな赤や緑の華やかな着物を着ていますが、これは正月用の晴れ着です。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
130	グラフ	変更	②「18世紀前半の米価の変動」は簡略化して、点図で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
130	絵	追加	⑤「木綿の機織をする農家」を説明する文章を追加した。 【家の中で機織をする人、できた布を運ぶ人がいます。縁側では、家の主人と商人が話をしています。】 関連する問いを、以下のように変更した。 【Q 家の主人は商人とどんな話をしているだろうか。】	2 編集の具体的方針 (1) による。

131	グラフ	変更	⑥「百姓一揆・打ちこわしの発生件数の移り変わり」は簡略化して、点図と年表で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
131	写真	変更	⑦「傘連判状」を説明する文章を以下のように変更した。 【なぜ、名前をだ円形に書いたのでしょうか。 → 参加者の名前は、だ円形になるように並べて書かれています。なぜこのように書いたのでしょうか】	2 編集の具体的方針 (1) による。
132	絵	追加	①「長崎での貿易」を説明する文章を追加した。 【貿易品の重さをはかっている様子が描かれています。貿易品は俵につめられた物もあります。重さを量っている様子を日本の役人とオランダ人が見守っています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
134	地図	変更	①「幕末の北方探検と、間宮林蔵」は以下のような表に変更した。 【1 伊能忠敬 1800 年 松前一厚岸 2 近藤重蔵 1789 年 厚岸—国後—択捉（～99 年） 3 近藤重蔵 1807 年 松前—宗谷 4 間宮林蔵 1808 年 宋谷—樺太—（間宮海峡）—シベリア（～09 年）】	2 編集の具体的方針 (1) による。 (表では伝えられない距離感や広がりなど)
135	地図	変更	③「日本への外国船の接近」は以下のような表に変更した。 【1. 根室、室蘭（北海道） 1792 年 ロシアのラクスマンが根室に来航 1796 年 イギリス船が室蘭の沿岸を測量 1811 年 国後島を測量中のロシア人を逮捕 2. 浦賀（神奈川県） 1817 年 イギリス船が来航 1837 年 アメリカ船が来航 1853 年 アメリカのペリーが来航 3. 長崎 1804 年 ロシアのレザノフが来航 1808 年 イギリスの軍艦が侵入 1844 年 オランダの使節が来航 1853 年 ロシアのプチャーチンが来航 4. 琉球（沖縄） 1816 年 1845 年 イギリス船が来航 1844 年 フランス船が来航	2 編集の具体的方針 (1) による。 (表では伝えられない距離感など)

			1853 年 アメリカのペリーが来航】	
135	絵	追加	⑤「工業制手工業による綿織物業」を説明する文章を追加した。 【効率よく布を生産できるように、たくさんの人が集まり、分業して仕事をするようになりました。糸を道具でそろえる作業は一人で、布を織ることは複数の人で行っています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
137	絵	追加	⑥「寺子屋で学ぶ子どもたち」を説明する文章を追加した。 【子どもたちはそれぞれの課題に取り組んでおり、同じ部屋にいらながらも別々のことを勉強しています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
138～ 139	コラム	変更	第 10 巻に配置した。 「TRY!」の問いを以下のように変更した。 【(1) ①の浮世絵には屋台が描かれているがどんな屋台があったと言われているか、調べてみよう。 (2) ②のてんぷらや③のうなぎには、現在と比べて違いがあるだろうか、調べてみよう。】 ④「長屋の内部」の写真の説明する文章を追加した。 【長屋の内部：玄関からすぐに土間と、水がめを置いた 1 畳半程度の台所があります。部屋は 4 畳半程度で、たんすや火鉢など、最小限の家具を置いて暮らしていました。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
140～ 141	図	変更	「HOP!」 1 ・ 2 の年表形式の図を簡略化し、時系列に配置した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
140	地図	変更	「HOP!」 3 の地図を削除し、地名を問う質問に変更した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
141	図	変更	「STEP!」①の4の図を削除し、以下のような問いに変更した。 【4. 江戸時代の政治のしくみについて、次の「用語」を使って説明しよう。 将軍(幕府) 大名(藩) 民衆 領地 参勤交代 年貢】	2 編集の具体的方針 (1) による。

142	絵	追加	「STEP!」②は、以下のように説明を織り交ぜた問いに変更した。 【長崎の出島を描いた当時の絵を見ると、どのようなことが分かるのかを考えます。 (1) 出島を描いた絵には外国の国旗を掲げた大型の帆船も描かれているが、このような大型の船はどここの国の船で、どのような目的で来港したのだろうか。 (2) 絵に描かれている出島は扇のような形をしているが、その中にはどのような建物が建てられていて、何が行われたのだろうか。 (3) 江戸時代の日本は、どここの国と、どのようなつながりを持っていたのだろうか。 (4) 中世から江戸時代にかけて、日本と外国との関係はどのように変化したのか、またその理由はなぜか考えよう。】	2 編集の具体的方針(1)による。
143	絵	追加	「江戸湾に現れた軍艦」の絵を説明する文章を追加した。 【軍艦は黒く塗られており、赤と白の横じまが描かれた国旗が掲げられています。軍艦の煙突からは煙が出ており、蒸気を動力とした船のようです。同じような形の船が、他に2隻描かれています。小さな手こぎの船が数隻、軍艦に近づいています。海辺には葵の御紋（徳川家の家紋）を掲げた旗が立てられ、武装した武士が集まって、険しい表情をしています。大砲を構えたり、米を運んできたりする人々もいます。図のタイトルは「米船渡来旧諸藩土固めの図」と記されています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
143	問い	変更	「時代の変化に注目!」の問いを以下のように変更した。 【前のページの絵と比べると → 長崎への中国船やオランダ船の来航と比べると】	2 編集の具体的方針(1)による。

144	絵	追加	「明治時代の街の様子」「明治時代の郵便局の様子」を説明する文章を追加した。 【1 明治時代の街の様子（『東京開化名勝京橋石造銀座通り両側煉化石商家盛栄之図』） 絵の中央手前にある、石造りの日本橋から眺めた銀座通りの様子が描かれています。道路は両脇に縁石が並び、車道と歩道がきちんと分けられていることが確認できます。車道では乗客を何人も乗せた乗合馬車や、リヤカーのように人間が引いて運ぶ人力車が往来しています。絵の端の方には馬にまたがっている騎馬警官も見られます。一方、歩道を歩く人々を見ると、その姿は様々です。女性は和服を着て日本髪を結った人もいれば、丈が長いスカートを身に付けて日傘を持った人も見られます。男性はちょんまげ頭に和服の人もいれば、ザン切り頭や帽子にジャケットという人もいます。荷物は背中に風呂敷を背負った人が多いですが、手提げカバンの人も一人だけ見られます。また、服装や持ち物から、明らかに外国人と思われる人もいますが、欧米人だけでなく、中国人らしき人もいます。 絵の奥には銀座通りがまっすぐに続き、レンガで造られたと思われる洋風の建築物が整然と並びます。道の両側には街路樹が植えられ、夜にともるガス灯も立ち並んでいます。 2 明治時代の郵便局の様子（『郵便取扱の図』郵政博物館蔵） 郵便物を受け付けるための窓口の風景を描いています。窓口は現在のような透明なものではなく、木で作られた頑丈そうなものとなっています。ここを訪れた客の服装は様々で、ジャケットに帽子をかぶった男性と、和服に袴をはいた男性が仲良くおしゃべりをしている様子や欧米人とおぼしき洋服姿の人物も見られます。窓口の手前では宛先を書くためか机を使っている人がいますが、中国風の弁髪を結った男性です。子ども連れの和服の女性たちは番号が書かれた引き出しが並ぶ棚の前で、何か迷っているような様子です。】	2 編集の具体的方針(1)による。 （説明しきれていないその他の要素・状況など）
146	絵	追加	②「17 世紀のイギリス議会」を説明する文章を追加した。	2 編集の具体的方針(1)による。

			【会議場いっぱいに人が集まっている様子が描かれています。絵の左右に描かれた座席は階段状になっています。】	
147	絵	追加	⑥「ベルサイユ宮殿」を説明する文章を追加した。 【広大な平野に建設された広い宮殿に馬や馬車に乗った人々が集まって行く様子が描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
148	絵	追加	①「ボストン茶会事件」を説明する文章を追加した。 【頭にアメリカ先住民風の羽飾りをつけた人々が、船の上から海に積荷を投げ込む様子が描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (陸にいる人々の様子など)
148	地図	変更	②「独立当時のアメリカ合衆国」は、P152①「アメリカ合衆国の領土拡大」の地図と統合し、簡略化して点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (地図の見方・使い方など)
149	絵	追加	⑤「フランス革命前の社会と、革命が目ざす社会を描いた風刺画」を説明する文章を追加した。 【1 「革命前の社会」の絵 大きな石の上に二人の人物(a)(b)が乗っており、人物(c)がその下敷きになってもがいています。(a)は聖書を、(b)は剣を持っています。 2 「革命が目指す社会」の絵 苦しそうな表情をした三人の人物(a)(b)(c)が、共に一つの大きな石を抱えて運んでいる様子が描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (人物の服装など)
149	絵	追加	⑥「バスティーユ牢獄の襲撃」の絵を説明する文章を追加した。 【武器を持った多くの人々が石造りの頑丈な建物を取り囲み、大砲などで攻撃する様子が描かれています。建物からは火の手があがり、煙に包まれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
149	絵	削除追加	⑧「ナポレオン」を説明する文章を追加した。 【軍服を着たナポレオンが白馬に乗り、右手で空を指さす姿が描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。

150	絵	削除 追加	①「鉄とガラスで建てられたクリスタルパレス（水晶宮）の会場」の絵を説明する文章を追加した。 【広い会場にきれいな洋服を着た人々が集まり、展示された物を見えています。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (鉄の生産が盛んになっていることや、万国博覧会とは何かなど)
150	絵	追加	②「ロンドンのスラム」の絵を説明する文章を追加した。 【住宅が密集した路地に、多くの子供たちが集まっています。道端に座り込む人々や、地面にうずくまる子供たちがいます。】	2 編集の具体的方針(1)による。
152	絵	削除	③「ワットの蒸気機関」の絵は削除した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (蒸気機関の仕組みなど)
150	絵	削除 追加	④「鉄道の開通」を説明する文章を追加した。 【機関車の乗客と道端で見物している人々が、手を振り合う様子が描かれています。馬や馬車に乗って機関車を追いかける人もいます。】	2 編集の具体的方針(1)による。
151	絵	追加	⑤「イギリスの炭鉱で働く子どもたち」を説明する文章を追加した。 【炭鉱とは、石炭を掘り出すための鉱山のことで、地面の下に、坑道（トンネル）を掘り進めながら、石炭を採掘していきます。坑道はとても狭く、子ども一人が腹ばいになって、やっと通れるくらいの広さしかありません。狭く真っ暗な坑道の中、子どもたちがかごを背負ったり、重い荷車を押したり引いたりしながら石炭を運んでいる様子が描かれています。子どもたちはランプのうす明かりを頼りにし、土まみれで石炭を集めて回ります。石炭が集まると子どもたちは滑車を使って引っ張り上げられ、地面と垂直に掘られたたて穴を通して石炭を地上に運び出します。引っ張り上げられる子供たちは、不安定な状態でロープにつかまっています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
151	図	変更	⑤「繊維工場で働く子どもたちの1日」を表に変更した。 【 3時 就業開始 7時 朝食 7時 20分 就業再開	2 編集の具体的方針(1)による。

			12 時 昼食 12 時 30 分 就業再開 …以下略 】	
151	絵	追加	⑥「イギリスの繊維工場」を説明する文章を追加した。 【工場には多くの機械が置かれ、女性たちが働いています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
152	地図	変更	①「アメリカ合衆国の領土拡大」の地図は P148②「独立当時のアメリカ合衆国」の地図と統合し、簡略化して点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (国土の広大さや西部の気候・地形など)
152	絵	追加	②「土地を追われる先住民」を説明する文章を追加した。 【列を作り、馬や馬車に乗って移動する先住民たちが描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (居住区の自然環境や地形の厳しさなど)
153	地図	変更	④「19 世紀中ごろのヨーロッパ」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
153	絵	追加	⑤「ドイツ帝国の成立」を説明する文章を追加した。 【壇上にドイツ皇帝が立ち、集まった人々の中央には、ビスマルクが描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
154	絵	追加	①「インド大反乱」と②「アヘン戦争」の説明文を二つに分け、それぞれ以下のように表記した。 【① 19 世紀の中ごろ、・・・戦いがあい次いで起こりました。この絵は、反乱軍の拠点を攻撃するイギリス軍を描いています。】 【② イギリスの軍艦（蒸気船）の砲撃を受けて破壊される清の帆船を描いています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
154	グラフ	変更	③「イギリスとインドの綿織物の輸出額の移り変わり」を簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
155	地図	変更	④「19 世紀中ごろのアジア」の地図は、以下のよう に表記した。 【1. ヨーロッパ諸国の植民地（現在の主な国名） イギリス…インド、スリランカ、パキスタン、バン グラデシュ、シンガポール、マレーシア、ミャンマ	2 編集の具体的方針(1)による。 (場所や地域名・国名など)

			ー フランス…カンボジア、ベトナム オランダ…インドネシア アメリカ…フィリピン 2. 南京条約で開港した都市 中国東岸の5都市。北から上海・寧波・福州・厦門・広州。 ※インド大反乱が起こった地域はインド北東部に、太平天国が活動した地域は中国南東部に広がっています。】	
155	絵 写真	追加	⑤「清のアヘン窟とケシの花」を説明する文章を追加した。 【薄暗い部屋に集まってアヘンを吸う清の人々が描かれています。】	2編集の具体的方針(1)による。 (辮髪や人々の表情など)
155	図	変更	⑥「イギリス・インド・清の貿易関係の変化」を簡略化し、点図で表現した。その際、銀の流通量の変化が理解できるよう、図中の「矢印のマーク」の太さを変えた。	2編集の具体的方針(1)による。 (図の読み取り方など)
156～ 157	コラム	変更	第10巻に配置した。	2編集の具体的方針(2)による。
158	絵	追加	①「横浜に上陸したペリーの一行」を説明する文章を追加した。 【海岸から隊列を組んで上陸し、日本の役人と対面するペリーの一行が描かれています。両脇を整然と並んだアメリカの兵士が囲み、その後ろでは多くの人々が見物しています。】	2編集の具体的方針(1)による。
158	絵	追加	②「黒船（蒸気船）と、前年の来航で広まった狂歌」を説明する文章を追加した。 【絵には船体が黒く塗られた船が描かれています。】	2編集の具体的方針(1)による。 (「上喜撰」「蒸気船」の漢字)
158	絵	追加	③「ペリーと、日本人が描いたペリーの絵」を説明する文章を追加した。 【日本人が描いた絵では、目と眉がつり上がり、鼻が天狗のように長く、中国風の模様が描かれた服を着た男性が描かれています。】	2編集の具体的方針(1)による。 (写真に写ったペリーの様子)
159	地図	変更	④「ペリー艦隊の航路」の正距方位図法の地図は削除し、以下のような説明を追加した。	2編集の具体的方針(1)による。

			【1852 年 11/24 ノーフォーク（アメリカ）出発 →大西洋 マデイラ島、セントヘレナ島を經由 1853 年 1/24～2/3 ケープタウン（南アフリカ） →インド洋 モーリシャス島、セイロン島を經由 3/25～29 シンガポール →清国（中国）へ 香港、上海を經由 5/26 那覇 6/14 小笠原諸島 7/8 浦賀 1854 年 5/17 函館】 「日本周辺」の部分を示した地図は、簡略化して点図で表現し、上記説明の後半部分に対応させた。その際、「江戸湾」の様子が分かるよう拡大した地図も付けた。	（文章化した地名の位置、地図の見方や使い方など）
159	グラフ	変更	⑥「開国をめぐる大名の意見」を表に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。
159	写真	追加	⑧「ペリー提督来航記念碑」を説明する文章を追加した。 【軍服にマントをはおり、右手には帽子を抱えたペリーの立ち姿の像です。】	2 編集の具体的方針(1)による。
160	絵	追加	①「開港後の横浜のにぎわい」を説明する文章を追加した。 【様々な店が並ぶ広い通りを多くの人々が行き交い、荷車を押したり引いたりする人々の姿が描かれています。荷車には、俵や白い荷物が山のように積みまれています。外国人のような服装をした人々もいます。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (人々の様子など)
160	グラフ	変更	②「輸出品・輸入品の割合」は表に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。
160	グラフ	変更	②「輸出品・輸入品の割合」は表に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。
160	グラフ	変更	③「開国後の物価の移り変わり」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
161	絵	追加	④「薩英戦争」を説明する文章を追加した。 【海岸に押し寄せる数せきのイギリスの軍艦と、大砲を構えて迎え撃つ薩摩藩の人々が描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。

			す。】	
161	写真	追加	⑤「四国連合艦隊に占領された下関の砲台」を説明する文章を追加した。 【軍服を着た多くの外国人が下関の海岸に設置された大砲を囲んで立ち、イギリス国旗が立てられた様子が写っています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
162	絵	追加	①「幕末に江戸で起こった打ちこわし」を説明する文章を追加した。 【地面に投げつけて米俵を壊す人々、木の棒を持って米屋を襲う人々、逃げ惑う米屋の人々、喜んでばらまかれた米を拾い集める人々が描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
162	絵	削除追加	②「『ええじゃないか』を描いた絵馬」を説明する文章を追加した。 【上空から小判やお札、掛け軸、輝く像などが降り、踊りながらそれを拾う人々が描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
162	絵	追加	④「京都の二条城で政権返還を大名に伝える徳川慶喜」を説明する文章を追加した。 【広間に座る徳川慶喜の前に、正装をして並んで座り、頭を下げる武士たちの姿が描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
163	絵	追加	④「鳥羽・伏見の戦い」を説明する文章を追加した。 【両軍が山道で戦う姿が描かれています。幕府軍の兵士は着物を着ているのに対し、新政府軍の兵士は西洋風の軍服を着ています。新政府軍は銃を構え、背後から大砲で攻撃しています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
163	地図	変更	⑤「戊辰戦争」は表に変更した。 【1. 主な戦い（現在の都道府県名） 1868 年 1 月 鳥羽・伏見の戦い（京都府） 3 月 江戸無血開城（東京都） 6 月 長岡城の戦い（新潟県） 6 月 会津の戦い（福島県） 12 月 函館戦争（北海道） 1869 年 5 月 宮古港海戦（岩手県）	2 編集の具体的方針(1)による。

			2. 新政府に対抗した主な藩（現在の大きな場所） 北から順に示す。 弘前（青森県） 秋田（秋田県） 盛岡（岩手県） 庄内（山形県） 仙台（宮城県） 米沢（宮城県） 長岡（新潟県） 会津（福島県）】	
163	写真	追加	⑥「五稜郭」を説明する文章を追加した。 【上空から見たときに星のような形をしていることが特徴的です。】	2 編集の具体的方針(1)による。
164～ 165	コラム	変更	第 10 巻に配置した。 ①「『小〇』の旗」の写真に以下のような説明を追加した。 【「コマル」の旗：「コマル」とは「小さい」の「ショウ」という漢字に「マル」の印を書いたものです。旗にそのように書いて、「コマル」と読ませようとしたものです。】 「TRY!」を、説明を織り交ぜた問いに変更した。 【（１）村人たちは、どんな方法で団結を固めたのだろうか。百姓一揆に関する第 5 巻の記述を参考に考えてみよう。 （２）絵の中のある場面では寄合で相談する場面も描かれているが、村の代表者はどのようにして大規模な集会や行動を成功させたのだろうか。絵の中の別の場面では、各地から集まった人々がそれぞれ集落の地名が書かれた旗を掲げていること、合図を送るために打ち鳴らしたと思われる太鼓が見られることなどを参考にして考えよう。 （３）絵の中には江戸に到着した一揆の代表者たちも描かれている。彼らは江戸城の門前で大名の行列に向かっているが、これはどのような行動と考えられるのだろうか。また、庄内藩から江戸までの旅費はどのようにして準備したのだろうか。】	2 編集の具体的方針(2)による。 2 編集の具体的方針(1)による。
166	絵	追加	①「江戸城に入る天皇の一行」を説明する文章を追	2 編集の具体的方針(1)

			加した。 【天皇が輿（身分の高い人が乗って周りに布を張り、数人で担ぐ乗り物）に乗り、多くの人々を伴って江戸城に入る様子が描かれています。】	による。
166	図	変更	②「新政府のしくみと正院の政治家」を簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
167	地図	変更	④「廃藩置県」の地図は削除し、以下のように説明を変更した。 【はじめは、およそ 300 もの県がおかれ、その後整理されて、1871 年 11 月には 3 府 72 県となり、1888 年には 3 府 43 県となりました。・・・】	2 編集の具体的方針(1)による。
167	絵	変更	⑤「天地の秤にかけて人民に上下の別なき図」を説明する文章を追加した。 【様々な身分や職業の人が順番に天秤ばかりに乗り、共に食事をしたりくつろいだりしている様子が描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (描かれている人の服装など)
167	グラフ	変更	⑦「人口の割合」は表に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。
168	絵 写真	追加	①「明治時代の小学校の授業」「明治時代に使われた『小学日本歴史』の教科書」を説明する文章を追加した。 【小学校の授業の絵には、和服に日本髪の子供たちが長椅子に座り、洋服に断髪姿の教師が前に立って、掛図に書かれた問題を棒で示しながら算数の授業を行う様子が描かれています。教科書には、後醍醐天皇の絵と、足利尊氏についての文章が書かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
168	写真	追加	②「復元された明治時代の小学校」を説明する文章を追加した。 【窓や建物の形は西洋風で、屋根には瓦が使われています。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (日本と西洋の建築様式が混ざっている意味)
168	写真	追加	③「徴兵検査を受けた人々」を説明する文章を追加した。 【写真は、和服を着た断髪姿の人々の集合写真で、はちまきを巻いている人が多いです。】	2 編集の具体的方針(1)による。

169	写真	変更	④「地券」に記されている内容を記載した。	2 編集の具体的方針(2)による。
169	絵	追加	⑤「地租改正の反対一揆」を説明する文章を追加した。 【「豊原村」「飯野郡」「山田村」などの地名が書かれたちようちんと竹やりを掲げた男たちが押し寄せる様子が描かれています。前方の人々は腰に刀を携え、建物の壁を斧や木槌、木の柱などで壊しています。絵の中には森田源之助、石井安蔵、旧神戸藩某という中心人物の名前が示されています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
169	グラフ	変更	⑥「政府の収入と、収入に占める地租の割合の変化」は、表に変更した。 「THINK!」はこの表のあとに掲載し、①を以下のように変更した。 【「4 資料」の「地券」にはどのような情報が記されているか確かめよう。】	2 編集の具体的方針(1)による。
170	絵	追加	①「富岡製糸場」を説明する文章を追加した。 【広い工場に機械が並べられ、着物を着た女性たちが椅子に座って働いている様子が描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (生糸の製造工程など)
170	写真	追加	②「建設当時の埠頭や建物が残る三角西港」を説明する文章を追加した。 【写真には、石を積んで造られた埠頭が写っています。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (お雇い外国人や世界遺産についてなど)
171	絵	追加 削除	④「洋風化する街並み」を説明する文章を追加した。 【広い駅の構内に多くの人々がおり、煙を上げた蒸気機関車が入ってくる様子が描かれています。駅の建物にはガラスが用いられ、照明にはガス灯が使われています。着物を着ている人もいれば、洋服を着ている人もいます。ちょんまげを結っている人もいれば、ザン切り頭の人や帽子をかぶっている人もいます。】 次の文を削除した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (建物や乗り物、人々の服装がどのように変化したか)

			【建物や乗り物、人々の服装などを 160 ページの絵と比べてみましょう。】	
172	写真	追加	①「岩倉使節団」の写真の説明する文章を追加した。写真に写っている人物の名前、出身、年齢を左から順に記載した。 【写真の中央に写る岩倉は袴姿の和服で正装しており、その他の 4 人はスーツを着てネクタイをしています。5 人ともシルクハットを持っています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
172	写真	追加	②「女子留学生」の写真の説明する文章を追加した。写真に写っている人物の名前と年齢を左から順に記載した。 【写真に写る 5 人の少女は帽子をかぶり、洋装をしています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
173	地図	削除 変更	④「岩倉使節団のコース」の正距方位図法の地図は削除し、コースを記載した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (国や都市の場所など)
174	絵	追加	①「明治時代に石垣島で行われた式典の様子」を説明する文章を追加した。 【石垣で囲まれた敷地に大きな建物があり、「石垣南尋常小学校」「八重山高等小学校」と書かれた旗が立てられています。門の入り口には日の丸の旗が、石垣にはところどころに赤い旗と白い旗が掲げられています。「小濱村」「宮良村」「白保村」「大濱村」など、村の名前が書かれた旗をたなびかせながら、かごに乗った人々が集まって来ています。敷地の中は人でいっぱいです。】	2 編集の具体的方針(1)による。
175	地図 年表	変更	④「日本の外交と領土の歩み」の地図は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
176～ 177	コラム	変更	第 10 巻に配置した。	2 編集の具体的方針(2)による。
178～ 179	コラム	変更	第 10 巻に配置した。 ⑤「ふくろうの神の自ら歌った謡『銀のしずく降る降るまわりに』の一部」を説明する文章を追加した。 【幸恵は、アイヌ語の語りをアルファベットで表して記録し、日本語で意味を書き添えました。彼女が	2 編集の具体的方針(2)による。 2 編集の具体的方針(1)による。

			残したノートの左ページには、アイヌ語の発音がアルファベットを用いて記され、右ページにはそのアイヌ語を日本語に訳した物語などが記されています。アイヌ語のどの言葉が日本語ではどのような意味になるのかを考えながら読んでみましょう。】	
180	絵	追加	①「自由民権運動の演説会の様子」を説明する文章を追加した。 【弁士が演説をする壇上に、制服姿の3人の警官が上がってきています。それを見る聴衆は大声をあげて抗議をしています。壇上には土瓶や湯飲み茶碗などが飛んできています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
181	地図	変更	④「主な土族の反乱と、自由民権運動の広がり・主な激化事件」は以下のような文を追加し、年表に変更した。 【39 府県のうち、24 府県が 1880 年 4 月の国会開設の請願に参加しました。】 年表は 「1. 主な土族の反乱」 「2. 主な激化事件」 「3. その他」 に分類し、必要に応じて県名を記した。	2 編集の具体的方針(1)による。
181	絵	追加	⑤「田原坂での政府軍と西郷軍の戦い」を説明する文章を追加した。 【政府軍は黒い軍服を着て、山道の斜面の下から銃を構えています。西郷軍は着物で袴にわらじ姿の者が多く、斜面の上から銃や刀を構えています。二つの軍の間は煙に包まれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
182	絵	追加	①「大日本帝国憲法の発布式」を説明する文章を追加した。 【憲法を授けた天皇の周りには、洋風の正装をして並ぶ多くの人々が描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
182	絵	追加	④「議員選挙の風刺画」を説明する文章を追加した。 【厳しい顔つきをした二人の投票立会人とサーベルをつけた警官に見られながら、着物を着た一人の男	2 編集の具体的方針(1)による。 (現在の選挙の投票の様子や原則など)

			性が投票しています。その後ろでは、着物姿の多くの男性たちが投票する人を見えています。その前にも警官が立っています。】	
183	図	変更	⑤「憲法下の国家のしくみ」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
183	絵	追加	⑥「帝国議会の様子」を説明する文章を追加した。 【スーツを着た多くの男性たちが会議場に着席している様子が描かれています。天井からシャンデリアがぶら下がり、床には花模様のじゅうたんが敷かれています。壇上には議長と書記がおり、その前に立って発言する人がいます。一段低い場所には、記録をする6名の速記者がいます。2階の傍聴席からも多くの人が議会の様子を見えています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
184	地図	変更	①「列強による世界の分割」は簡略化し、点図で表現した。他の時代の世界地図と比較しやすいよう考慮し、図法も同一の形にそろえて第1巻にまとめて掲載した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (地図の見方・使い方、他の時代との比較など)
184	絵	変更	②「大陸をまたぐ巨人」を説明する文章を追加した。 【彼はとてつもない巨人として描かれ、アフリカ大陸を南北にまたぎ、右足をケープ植民地に、左足をエジプトに置いています。両方の足元からは電信線をひっぱり両手で掲げています。】 ミゲルの言葉を以下のように変更した。 【現在の南アフリカ共和国とエジプトは、アフリカ大陸のどこにあるかな。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (ケープ植民地とスエズ運河の位置、この絵が表すことの意味)
185	絵	追加	③「ノルマントン号事件の風刺画」を説明する文章を追加した。 【荒波に飲み込まれ沈みゆく船に取り残される乗客と、救命ボートに乗って脱出する乗組員たちが描かれています。乗客たちは大きく口を開けて叫んでおり、乗組員たちは必死にボートをこいで逃げています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
186	絵	追加	①「東アジアの国際関係を描いた風刺画」を説明する文章を追加した。	2 編集の具体的方針(1)による。

			【風刺画には、川の両岸にいる二人の男性が、川の中にいる魚を狙って釣りをしている様子が描かれています。川の左側にはちょんまげに着物姿の武士(a)が、右側には中国風の帽子と服を身に付けた男(b)が座っています。二人から少し離れた橋の上には、別の男(c)も釣りの準備をして様子をうかがっており、この男の帽子には「RUSSIE(フランス語でロシア)」と書かれています。二人が狙う川の中の魚(d)には「COREE(フランス語ではコレアと発音する)」と書かれています。】	
187	地図	変更	④「日清戦争」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
187	絵	追加	⑤「戦争ごっこ」を説明する文章を追加した。 【日本の旗を振ったり棒を持ったりしながら、兵隊の服装をして遊ぶ子供たちが描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
187	グラフ	変更	⑥「賠償金の使いみち」を表に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。
188	地図 絵	変更 削除	①「列強の中国侵略」と、「その様子を描いた風刺画」の地図は簡略化し、点図で表現した。絵を説明する文章を追加した。 【風刺画には、「CHINE」と書かれた巨大なパイを取り囲む5人の人物が描かれており、左からイギリス、ドイツ、ロシア、フランス、日本を表しています。ドイツはパイにナイフを突き立て、同じくナイフを持ったイギリスとにらみ合っています。ロシアもナイフを持ってパイを見つめ、フランスはその肩にそっと手を置いています。日本は刀を卓上に置き、パイをじっと見つめて考え込んでいます。この5人の後ろで、中国が驚いたように大きく口を開けて両手を挙げています。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (地図の見方・使い方など)
188	写真	追加	②「義和団事件に出兵した各国の兵士たち」を説明する文章を追加した。 【兵士たちは軍服を着て銃や剣を地面に突き、向かって左から背の高い順に並んでいます。最初にヘルメットをかぶったイギリス、三角形の帽子をかぶりマントを羽織ったアメリカ、あごひげを生やしセーラーカラーの服を着たロシア、頭にターバンを巻き	2 編集の具体的方針(1)による。

			たイギリス領インド、頭のとっぺんにとげのような金具がついたヘルメットをかぶったドイツ、縦2列にボタンが並んだナポレオンジャケットを着たフランス、つばがない平らな水兵帽をかぶったオーストリア、大きな羽飾りがついた帽子を斜めにかぶったイタリア、そして最後にやや小柄な日本の兵士もいます。】 次の文章は削除した。 【欧米の列強とともに出兵した日本の兵士は、どこにいますでしょうか。】	
189	グラフ	変更	③「義和団事件に出兵した軍隊の国別の割合」を表に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。
189	絵	追加	⑤ 「列強のと戦う義和団」を説明する文章を追加した。 【やりや剣を持った義和団の大軍が、銃剣を持った外国軍を圧倒する様子が描かれています。義和団は頭に布を巻き、男性の上半身は裸に近い服装です。外国軍はそれぞれの国の軍服を着ています。背景には蒸気機関車が描かれ、戦う人々の足元には、途中で敷かれた線路があります。】	2 編集の具体的方針(1)による。
189	絵	追加	⑤「国際関係を風刺した地図」を説明する文章を追加した。 【地図上のロシアは巨大なたことして描かれ、他の国々も実際の国境線と重ねつつ、人間の顔や体が描かれています。たこは8本の足を使って、フィンランド、ポーランド、トルコ、クリミア半島、ペルシア、チベット、中国など周辺の地域を絡め取ろうとしています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
189	絵	変更 削除	⑥「日英同盟の風刺画」を説明する文章を追加した。 【左からロシア、日本、イギリス、アメリカを示す服装をした人物が描かれています。ロシアは、栗を火で煎っています。ロシアをにらむ小さな体の日本は剣に手を掛けて、一歩踏み出そうとしています。イギリスは日本の後ろに立ち、ロシアを指さして何かをけしかけています。アメリカはイギリスや日本の後ろに立ち、高みの見物です。】	2 編集の具体的方針(1)による。

			「THINK!」を以下のように変更した。 【①「どの国の、どのような動きを」 →「ロシアのどのような動きを」】 「6の絵には（中略）火でいっています。」の文は絵の説明に追加したため削除した。	
189	絵	追加	⑦「日英同盟を記念して発行された絵はがき」を説明する文章を追加した。 【絵はがきには手をつないで立つ2人の少女が描かれています。向かって左の少女は金髪で白い洋服を着ています。イギリス国旗の前に立ち、右手に黄色い菊を持っています。右の少女は黒髪で、黒い着物を着ています。日の丸の旗の前に立ち、左手に白いバラを持っています。】	2編集の具体的方針(1)による。 （菊は日本を、バラはイギリスを象徴する花であること）
190	絵	追加	①「日本とロシアの関係を描いた風刺画」を説明する文章を追加した。 【プロレスのリングの上で、半ズボンに「ヨーロッパのチャンピオン」と書かれた肌の白い大男と、「アジアのチャンピオン」と書かれた肌の黄色い小男がにらみ合っています。二人が立つリングの床には世界地図が描かれ、2人とも「韓国」を踏みつけています。様々な国の服装をした人々がリングを囲んで座っています。中国人は会場に入れず、囲いの外からその様子を見えています。】	2編集の具体的方針(1)による。
191	地図	変更	④「日露戦争での日本軍の進路」は簡略化し、点図で表現した。	2編集の具体的方針(1)による。
191	グラフ	変更	⑤「日清・日露戦争の比較」は表に変更した。	2編集の具体的方針(1)による。
191	絵	追加	⑦「増税に泣く国民」の絵を説明する文章を追加した。 【「増税」と書かれおもりが巻かれた荷物を背負い、涙を流す老人が描かれています。背景には戦争に協力して利益を得た人々を風刺する絵が描かれています。】	2編集の具体的方針(1)による。
193	地図	変更	⑤「辛亥革命のころの東アジア」は簡略化し、点図で表現した。	2編集の具体的方針(1)による。

193	写真	追加	⑤「日本語の教育を受ける朝鮮の人々」を説明する文章を追加した。 【女性が教室の黒板にカタカナで日本語の文章を書いています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
194	写真	追加	①「紡績工場での生糸の生産」を説明する文章を追加した。 【写真には、広い工場いっぱいに紡績機が並べられ、着物を着た女性たちが立って作業をしている様子が写っています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
194	グラフ	変更	②「工業の生産量の移り変わり」は簡略化し、「綿織物・生糸」「造船・鉄」の二つに分けて点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (起点を 100 とした折れ線グラフの読み方、綿織物と「歴史の窓」との関連)
194	グラフ	変更	④「日清戦争後の輸出品・輸入品の割合」は、表に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (「開国したころの貿易品」との比較)
195	写真	追加	⑤「八幡製鉄所」の資料名に福岡県であることを明記した。	2 編集の具体的方針(1)による。
195	地図	変更	⑥「明治時代の主な工場や鉱山と、鉄道の広がり」は鉄道の路線図のみ掲載し、工場と鉱山は表に変更した。 「THINK!」の②に以下の文を追加した。 【「重工業の発達」の注 1 も参考にして考えよう。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (地図を比較し鉄道網の広がりを確認する)
196	写真	追加	①「製糸工場で働く女工たち」を説明する文章を追加した。 【女性たちが機械を使い、ゆでた繭から糸を繰り出す作業をしています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
196	図	変更	②「製糸工場で働く女工たちの 1 日の生活」は、表に変更した。 【5 時 15 分 起床 6 時 45 分 就業開始 7 時 朝食	2 編集の具体的方針(1)による。 (富岡製糸場の工女との比較)

			7時30分 就業再開 11時30分 昼食 ※以下略】	
196	グラフ	変更	③「全耕地に占める小作地の割合の移り変わり」は、表に変更した。	2編集の具体的方針(1)による。
196	グラフ	変更	④「工場数と工場の労働者数の移り変わり」は簡略化し、点図で表現した。	2編集の具体的方針(1)による。
197	絵	追加	⑤「明治のころの足尾銅山付近」を説明する文章を追加した。 【山ぎわの広大な敷地に工場のような建物が広がっています。】	2編集の具体的方針(1)による。
197	地図	変更	⑥「鉱毒の被害を受けた地域」を説明する文章を追加した。 【鉱毒の被害は足尾銅山の付近と、渡良瀬川や利根川などの流域に広がりました。県境を越えて、群馬県、埼玉県、茨城県にも被害を受けた地域があります。田中正造が生まれた場所は渡良瀬川の近くでした。】	2編集の具体的方針(1)による。
198	絵	追加	①「黒田清輝『湖畔』」を説明する文章を追加した。 【湖のほとりに座り、水色の着物を着てうちわを持った女性が描かれています。背景には湖の向こうに広がる林や山並みが明るい色彩で描かれています。油絵の具を使った西洋画です。】	2編集の具体的方針(1)による。
198	絵	追加	②「横山大観『無我』」を説明する文章を追加した。 【「無我」とは禅宗の言葉です。赤茶色のゆるめの着物を着て水辺にたたずむ子どもが描かれています。背景には猫柳が芽吹き、川の向こうはぼんやりとしています。墨や岩絵の具などを使った日本画です。】	2編集の具体的方針(1)による。
198	写真	追加	③「高村幸太郎『老猿』」を説明する文章を追加した。 【岩の上に座って両手をつき、右上方をにらむ猿の木彫りの彫刻です。猿の体は長い毛に覆われており、左手には鷲の羽が数本握られています。】	2編集の具体的方針(1)による。

198	グラフ	変更	④「義務教育の就学率の移り変わり」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
200 ～201	コラム	変更	第 10 巻に配置した。 ②「800 年以降の人口の移り変わり」のグラフは以下のような表に変更した。 【 年 人口（万人） 800 約 750 1192 757 1338 818 1603 1227 1745 3128 1869 3330 1945 7199 2008 12808 現在 （ ） ※1745 年は、原典では 1716～1745 年とある】	2 編集の具体的方針(2)による。 2 編集の具体的方針(1)による。
202-203	表	変更	「HOP!」 1 ・ 2 の年表形式の図を簡略化し、時系列に配置した。	2 編集の具体的方針(1)による。
202	地図	変更	「HOP!」 3 の地図を削除し、地名を問う質問に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。
203	図	削除 追加	「STEP!」①の 4 の図は削除し、次のような問いに変更した。 【4. 大日本帝国憲法下の政治のしくみについて、次の「用語」を使って説明しよう。 天皇 枢密院 統帥権 陸軍 海軍 統治権 裁判所 内閣 帝国議会 貴族院 衆議院 臣民(国民) 選挙 徴兵】	2 編集の具体的方針(1)による。
203	図	削除 変更	「STEP!」①の 5 の絵と写真は削除し、以下の問いに変更した。 【5. 江戸時代の工場制手工業と、明治時代の工場制機械工業とを比較して、近代における産業の変化とその背景について説明してみよう。】	2 編集の具体的方針(1)による。

204	絵	追加	「STEP!」②は、以下のように説明を織り交ぜた問いに変更した。 【日露戦争の旅順(リュイシュン)の戦いを描いた絵から、戦争の特長などを考えます。 (1) 旅順の戦いや、日露戦争全体では、どのような兵器が使われていたのか調べてみよう。 (2) 日露戦争で、戦場で戦ったのはどのような人々だったか説明しよう。その際、江戸時代の武士との違いにも着目しよう。 (3) 日露戦争にはどれくらいの費用がかかったか確かめよう。またその費用を負担したのは誰か、調べよう。 (4) 日露戦争は、日本の社会や国際関係にどのような影響を与えたか考えよう。】	2 編集の具体的方針(1)による。
205	絵	追加	「連合軍とドイツ軍の戦い」の絵を説明する文章を追加した。 【戦場は広い平原で、たくさんの兵士たちが戦っています。馬や自動車に乗っている兵士もいます。攻撃には大砲や飛行機、飛行船が使われており、攻撃を受けたドイツ軍の一部が退却しようとしています。地面には負傷した兵士たちが力なく横たわっています。撃ち落された飛行機や飛行船からは炎と煙が上がっています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
205	写真	追加	「第一次世界大戦中の工場」の写真の説明する文章を追加した。 【二人の男性と4人の女性が作業して、飛行機の翼を組み立てています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
206～207	写真	変更	全ての写真に番号を付け、以下のような説明を追加した。 【①昭和初期の百貨店(1933年) デパートの売り場の写真ですが、やや上から見下ろした構図になっているため、この建物は鉄筋コンクリートで作られ、高い天井からシャンデリアが吊り下げられている事が分かります。男性客はスーツにネクタイ姿で、帽子をかぶっている人が多く見られます。女性客は、まだまだ和服姿の人が多くい	2 編集の具体的方針(1)による。 (説明しきれていないその他の要素・状況など)

す。売り場は、客のいる広間をガラスで作られたカウンターが取り囲み、店員はそのカウンター越しに接客をしています。ガラスのカウンターや店員の近くに立つ棚には商品がずらりと並び、客はその中から気に入った物を選び、買うしくみになっているようです。

働いている店員のほとんどは女性で、やはり和服姿ですが、着物の上からそろいの割烹着のようなものを着けています。これは店のユニフォームだと思われます。

②開通した直後の地下鉄（1927年 東京）

地下鉄のホームに車両が到着した場面だと思われます。乗客が順番に乗り込む姿が確認できます。太い鉄骨で支えられたホームの天井はやや低く、車両の屋根がすれすれという感じです。この写真からは行き先などは確認できませんが、最初に開通した地下鉄は、銀座と浅草を結ぶ「銀座線」です。

③東京を走るバス（1928年）

前方に出入り口があるバスの写真です。バスの側面に書かれている「乗合」という文字や、「茅場町」「日本橋」などの行き先を示した掲示も確認できます。乗客は乗り込む後ろ姿しか見えませんが、スーツに帽子をかぶった男性が多いようです。一番後ろに並ぶ人は、腰にサーベルを下げていることから、軍人だと思われます。窓越しに見えるバスの中は超満員といった感じです。

出入口の右側で乗客を案内している、バスガールと呼ばれた女性の車掌も撮影されています。彼女は白いブラウスに黒いロングスカートという洋服姿で、明るい色の帽子をかぶり、腕時計も着けているようです。左腕には腕章を巻いていますが、これにはバス会社の会社名が書かれていると思われます。黒っぽい靴もきまっています。さっそうと働く女性です。

④劇場や映画館が建ち並ぶ大正時代の浅草（着色写真 1912年ごろ）

モノクロの写真に、後から色を塗った写真です。赤や黄色の派手な看板が立ち並ぶ街を行く人々が撮

			影されています。人出が多く、帽子をかぶった男性も日本髪的女性も、お目当ての芝居や映画を探しつつ人ごみに紛れ歩いています。】 関連するひろとのせりふを次のように変更した。 【明治時代の絵などに描かれた人々と比べて、人々のどのような点が変化しているだろう。】	
208	写真	追加	①「新兵器の飛行機と戦車」を説明する文章を追加した。 【戦車は車体が鋼鉄で覆われており、大砲や機関銃などの武器を備えていました。タイヤをキャタピラにすることで、地面の状態が悪い場所でも進むことができました。】	2 編集の具体的方針 (1) による。 (飛行機や戦車の形状、戦車とざんごう戦の関係など)
208	写真	追加	②「ざんごうで戦う兵士たち」を説明する文章を追加した。 【ざんごうとは地面に深い溝を掘ったもので、兵士はこれを使って攻撃から身を守りました。写真の兵士たちはざんごうに身を隠しながら、銃を構えています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。 (ざんごうの深さや長さ、ざんごう戦によって戦争が長期化したことなど)
208	図	変更	③「ヨーロッパの列強諸国の対立と、日本との関係」を簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
209	絵	追加	④「バルカン半島の状況を描いた風刺画」を説明する文章を追加した。 【「バルカンのトラブル」と書かれた大きな鍋が沸騰しており、イギリス、イタリア、オーストリア、ドイツ、ロシアの指導者たちが、その中身が噴出しないようにふたの上に乗って押さえています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
209	地図	変更	⑤「第一次世界大戦のころのヨーロッパ」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
209	写真	追加	⑥「イギリスの軍需工業で働く女性」を説明する文章を追加した。 【女性たちは長さ 50cm ほどの先がとがった鉄の筒に、火薬を詰め込んでいます。】	2 編集の具体的方針 (1) による。

210	写真	変更	②「日本軍の進路」は簡略化し、点図と年表で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。 (ドイツ領南洋諸島の位置は第 1 巻に掲載の世界地図「第一次世界大戦中の世界」にも記載)
210	グラフ	変更	④「日本の産業生産額の変化」は表に変更した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
211	絵	追加	⑤「シカゴで開かれた万国博覧会」を説明する文章を追加した。 【絵には様々な国の人々や建物、国旗が描かれ、空には気球が飛んでいます。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
211	グラフ	変更	⑥「大戦前後の貿易額の移り変わり」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
211	絵	追加 変更	⑦「『成金』の風刺画」を説明する文章を追加した。 【玄関で男性が帰ろうとしています、女性が「暗くてお靴がわからないわ」と言っています。男性は百円と書かれたお札に火をつけ「どうだ、明るくなったろう」と言っています。】 Qを以下のように変更した。 【この絵は「成金」のどのような点を風刺しているのでしょうか。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
212	写真	追加	①「ロシアの首都で起こったデモ」を説明する文章を追加した。 【多くの女性や子供が参加しています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
213	地図	変更	④「第一次世界大戦中の世界」は簡略化し、点図で表現した。他の時代の世界地図と比較しやすいよう考慮し、図法も同一の形にそろえて第 1 巻にまとめて掲載した。	2 編集の具体的方針 (1) による。 (地図の見方・使い方、他の時代との比較など)
213	絵	追加	⑥「兵士を募集するアメリカ軍のポスター」を説明する文のはじめに次の言葉を追加した。 【ポスターには水兵の服を着て微笑む女性が描かれ、】	2 編集の具体的方針 (1) による。

214	写真	追加	①「第一次世界大戦の終結を喜ぶロンドンの人々」を説明する文章を追加した。 【多くの人々が集まり、笑顔でイギリス国旗や手を振っています。銅像や建物に上っている人もいます。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
214	絵	追加 変更	②「ベルサイユ条約の調印」を説明する文章を追加した。 【大勢のスーツや軍服を着た各国の代表者たちが、手前の椅子でうなだれながら条約にサインしている人を見つめています。】 関連するつむぎのせりふを以下のように変更した。 【手前の椅子に、条約にサインしている人が座っているね。どこの国の人かな。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
214	地図	変更	④「日本の委任統治領」を文章での説明に変更した。 【赤道以北のドイツ領南洋諸島が日本の委任統治領となり、サイパン、トラック、パラオ、ポナペ、ヤップ、ヤルットに役所を置いて南洋諸島を統治しました。】	2 編集の具体的方針 (1) による。 (南洋諸島の位置は、原典教科書の p212②点訳部分において掲載したほか、第 1 巻の世界地図「第一次世界大戦中の世界」にも記載)
215	地図	変更	⑤「第一次世界大戦後のヨーロッパ」は、以下のような表に変更した。 【新たに独立した国と（支配していた国）を北から順に示す。 1. フィンランド（ロシア） 2. エストニア（ロシア） 3. ラトビア（ロシア） 4. リトアニア（ロシア、ドイツ） 5. ポーランド（ロシア、オーストリア、ドイツ） 6. チェコスロバキア（オーストリア） 7. ハンガリー（オーストリア） 8. ユーゴスラビア（オーストリア）】	2 編集の具体的方針 (1) による。 (国の位置など)

215	写真	追加	⑦「紙幣の束で遊ぶ子どもたち」を説明する文章を追加した。 【写真の子どもたちは、紙幣の束を積み木のように積み上げて遊んでおり、その高さは子どもの身長と同じくらいになっています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
216	写真	追加	①「独立運動のレリーフ」を説明する文章を追加した。 【レリーフには独立宣言を読み上げる男性と、それを聞く多くの男性たちが刻まれています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。 (レリーフとはどのようなものか)
216	地図	追加	③「朝鮮での独立運動」は、文章による説明に変更した。 【朝鮮全土に運動が広がり、特に京城、平壤、釜山など主要な都市の周辺では運動が多く発生しました。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
217	写真	追加	④「五・四運動を報じる日本の新聞」を説明する文章を追加した。 【新聞の見出しには「北京排日暴動 千余名の学生曹汝霖邸焼打 章公使重症を負ふ」と書かれています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
219	絵	追加	④「名古屋での米騒動」を説明する文章を追加した。 【絵には商店が並び、路面電車が通る川沿いの道に、竹刀を持った多くの男性が押し寄せる様子が描かれています。警官や馬に乗った軍人が騒動を止めようと駆け付け、絵の中央では、逃げる人々と対抗しようとする人々が入り乱れています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
219	グラフ	変更	⑤「総物価・米価と賃金の移り変わり」は簡略化し、点図で表現した。 「THINK！」①を以下のように変更した。 【第一次世界大戦とシベリア出兵の期間を調べて、グラフの変化とどのように関係するか考えよう。】	2 編集の具体的方針 (1) による。 (期間と照らし合わせたグラフの読み取り方)
219	写真	追加	⑥「富山で起こった騒動を報じる新聞」を説明する文章を追加した。 【新聞の見出しには「女房連の一揆 米高に堪り兼ね『餓死すると』口々に喚き立て 300 余名米屋へ押しかく」と書かれています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。

220	写真	追加	①「第1回普通選挙のポスターと、投票所に並ぶ人々」の説明を以下のように変更した。 【1. 第1回普通選挙のポスター 大きく「普選 皆さん投票所へ」と書かれた内務省発行のポスターです。右半分には明るい色彩で行列ができる投票所が描かれ、「投票スレバ明クナリ 昭和維新輿論政治ガ実現スル」と書かれています。左半分には暗い色彩でまばらに人が向かう投票所が描かれ、「棄権スレバ暗クナル」と書かれています。 2. 投票所に並ぶ人々 1928年に行われた衆議院議員選挙の様子です。長い行列ができています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
220	写真	追加	②「籠の鳥を救へ」を説明する文章を追加した。 【「籠の鳥を救へ」とは、女工たちが掲げたスローガンです。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
220	グラフ	変更	③「労働争議と小作争議の発生件数」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
221	写真資料	変更	「『青鞥』の宣言」の資料は関連が深い④「平塚らいてう」の写真とまとめて掲載した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
221	写真資料	変更	「水平社宣言」の資料は関連が深い⑤「全国水平社の演説会で、差別との闘いを訴える山田孝野次郎」の写真とまとめて掲載した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
221	グラフ	変更	⑥「全人口に占める有権者数の割合」は、表に変更した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
222	絵	追加	①「大正・昭和初期の東京駅前の様子」を説明する文章を追加した。 【赤レンガで造られた東京駅の前を、多くの人が行き交っています。着物を着た人や、洋服に帽子をかぶった男性、スカートをはいた女性がいます。褐色やセーラーカラーの軍服を着た人もいます。仕事の制服を着て、自転車やオートバイに乗っている人もいます。周辺には自動車や路面電車が走り、空には飛行機や飛行船が飛んでいます。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
223	写真	追加	④「家庭に普及したラジオ」を説明する文章を追加した。 【写真には、ラジオが置かれた居間に集まる子どもたちが写っています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。

223	写真	追加	⑤「大正時代に発行された雑誌」を説明する文章を追加した。 【大衆向けの雑誌『KING キング』と子ども向けの雑誌『赤い鳥』の創刊号。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
223	写真	追加	⑧「関東大震災直後の東京・日比谷」を説明する文章を追加した。 【写真には、黒い煙が上がる街と崩れた建物、逃げる人々が写っています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
224～ 225	コラム	変更	第 10 巻に配置した。 ②「文化のみちマップ」の写真に以下のような説明を追加した。 【名古屋市では、近代化の歩みを伝える建物や町並みを保存し、現在のまちづくりにも活用する取り組みを進めています。】	2 編集の具体的方針(2) による。 2 編集の具体的方針(1) による。
226	写真	追加	②「パンの配給を求めて並ぶ失業者たち」を説明する文章を追加した。 【数百人もの列を作って、路上で行列に並ぶ彼らは、みなスーツにコート姿です。こうなる前には、きちんとした会社に勤めていた人々なのだと思います。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
226	グラフ	変更	④「主な国の失業率の移り変わり」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
227	地図	変更	⑤「ブロック経済」は、文章による説明に変更した。 【イギリス…インド、エジプト、南アフリカ、オーストラリアなど、植民地やイギリス連邦の地域を中心としたブロック経済。アジアやアフリカ、オセアニア、南アメリカ、北ヨーロッパなど、広範な地域の国々を経済圏としました。 フランス…インドシナや北アフリカなどの植民地を中心としたブロック経済。 アメリカ…カナダやメキシコなど、南北アメリカ大陸の国々によるブロック経済。 ドイツ…オーストリアやチェコスロバキアなど、東ヨーロッパの国々を支配することでブロック経済圏を作ろうと構想しました。 日本…台湾や朝鮮半島などの植民地に加え、新たに	2 編集の具体的方針 (1) による。 (各地域の場所など)

			中国の満州地方を支配することでブロック経済圏を作ろうと構想しました。】	
227	資料	変更	⑥「ヒトラーの言葉」の資料中の空欄をア. () イ. ()、⑦「ムッソリーニの言葉」の資料中の空欄をウ. ()とした。	2 編集の具体的方針 (1) による。
228	写真	削除	①「銀行に押しかけた人々」、⑤「市電のストライキ突入で、炊き出しをする女性の車掌たち」の写真は削除した。	2 編集の具体的方針 (1) による。 (写真に写っている人々の様子など)
228	写真	削除	③「駅前で職を探す失業者」の写真を説明する文章を追加した。 【雨が降っているらしく、傘をさして本を読みながら立っています。胸には「GIVE!」「求職」などの言葉が書かれたプラカードをぶら下げています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
228	グラフ	変更	④「恐慌期の日本経済の移り変わり」は表に変更した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
229	グラフ	変更	⑥「財閥への資本の集中」は表に変更した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
229	写真	追加	⑦「張作霖の列車の爆破事件を報じる新聞」を説明する文章を追加した。 【新聞の見出しには「昨朝奉天駅外に突発せる張作霖氏遭難の光景」と書かれ、爆破された列車の写真が掲載されています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
230	絵	追加	①「満州国の建国ポスター」を説明する文章を追加した。 【この五人が仲良く肩を組んで満州国を進んで行く様子が描かれています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
230	写真	変更	③「満州国執政に就任する溥儀」の説明を以下のように変更した。 【礼服や軍服を着た多くの人々に取り巻かれて、中央に溥儀が座っています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
230	地図	変更	④「満州国の範囲」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
231	写真	追加	⑤「満州での開拓の様子」を説明する文章を追加した。 【写真には、鋤を使って広大な草原を耕す人たちが写	2 編集の具体的方針 (1) による。

			っています。】	
231	写真	追加	⑥「五・一五事件を報じる新聞」を説明する文章を追加した。 【新聞の見出しには「帝都震駭の不穏事件」「犬養首相遂に逝去 今日内閣総辞職」と書かれています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
231	写真	追加	⑦「国際連盟総会での勧告の可決を報じる新聞」を説明する文章を追加した。 【新聞の見出しには「連盟よさらば!」「総会、勧告書を採択し我が代表堂々退場す」と書かれています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
232	写真	削除	①「二・二六事件で、東京の赤坂にある料亭に立てこもる反乱軍」の写真は削除した。	2 編集の具体的方針 (1) による。 (写真に写っている人々の様子など)
232	写真	変更	②「反乱軍に投降を呼びかけるビラ」に書かれている内容を記載した。	2 編集の具体的方針 (1) による。 (語句の意味など)
232	写真	追加	③「二・二六事件を報じる新聞」を説明する文章を追加した。 【新聞の見出しには「青年将校等・重臣を襲撃 国体擁護を目的に蹶起」「首相 内府 教育総監即死 侍従長重傷 蔵相負傷」と書かれています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
232	グラフ	変更	④「工業生産の移り変わり」は、内容を説明する以下のような文章に変更した。 【日本の工業生産は 1929 年に始まった世界恐慌の影響により、縮小する傾向にありましたが、満州事変の後の 1932 年頃から増加する傾向に転じました。また工業生産の中心は、もともと軽工業でしたが、1934 年ごろから重化学工業の割合がどんどん高まっていきました。軽工業が伸び悩む一方で、重化学工業は、1938 年には軽工業の 3 倍程度にまで成長します。 総生産額も、1929 年には総額 800 万円程度であったものが、1931 年には 500 万円台に低下しますが、その後の成長により 1938 年には 2000 万円近くに達しています。世界恐慌と中国への侵略により、日本は重化学工業が中心の国に変化したと言えます。】	2 編集の具体的方針 (1) による。

232	絵	追加 変更	⑤「1930年代の政治の様子を描いた風刺画」を説明する文章を追加した。 【この風刺画では、巨大なブーツが「議会政治」と書かれた国会議事堂を踏みつぶそうとしています。ブーツは軍人が身に着けるものです。その巨大なブーツには軍服を着た男が乗って、笑っています。一方、ブーツのかかとにはスーツを着た紳士が必死にぶら下がっています。】 Qを以下のように変更した。 【議事堂と靴は、どのようなことを表しているでしょうか。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
233	地図	変更	⑥「日中戦争の広がり」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
234	写真	削除	①「軍需工場で働く中学生」は削除した。	2 編集の具体的方針 (1) による。 (写真に写っている人々の様子など)
234	写真	変更	②の資料名を「『贅沢は敵だ』と書かれたプラカードを持って行進する女性たち」に変更した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
234	人物の 言葉	変更	ひろとの言葉は①と②の写真のあとにそれぞれ分けて記載し、②の写真に関する問いかけを以下のように変更した。 【プラカードの言葉にはどのような意味が込められているのかな。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
234	グラフ	変更	③「国の予算に占める軍事費の割合の移り変わり」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。 (縦軸の左右両方に目盛りがあるグラフの読み方)
234	写真	追加	④「隣組の消火訓練」を説明する文章を追加した。 【写真には、はしごを使って屋根に上り、バケツを受け渡しながら消火する訓練の様子が写っています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
235	写真	追加	⑥「衣料切符の早見表」を説明する文章を追加した。 【早見表には対象となる衣服の絵と、その衣服を手に入れるのに必要な点数が書かれています。(ズボンは	2 編集の具体的方針 (1) による。

			15 点、レインコートは 30 点、背広は 50 点など。)】	
235	写真	追加	⑦「奉安殿への『捧げ銃』」を説明する文章を追加した。 【校庭に建てられた奉安殿（天皇の写真などを納めた建物）の前に小学生たちが整列し、銃の模型を地面と垂直に捧げて持ち、天皇への敬意を表しています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
235	写真	追加	⑧「検閲を受けた写真」を説明する文章を追加した。 【この写真には、船に設置された大砲が写っています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
235	写真	追加	⑨「朝鮮神宮に参拝する朝鮮の人々」を説明する文章を追加した。 【写真には、鳥居をくぐって神社へと続く石段を上る人々が写っています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
236～ 237	コラム	変更 追加	第 10 巻に配置した。 ⑥の写真のタイトルを以下のように変更し、説明を追加した 【⑥スペイン風邪の感染者が集まる救急病院（1918 年 アメリカ）：広い病室内に患者のベッドがずらりと並び、治療を待っている様子が分かります。】 ⑦「スペイン風邪の流行を報じる新聞」の見出しを記載した。	2 編集の具体的方針 (2) による。 2 編集の具体的方針 (1) による。
238	写真	追加	④「ソ連に侵攻するドイツ軍」を説明する文章を追加した。 【写真には、戦車に乗って進んで行くドイツ軍が写っています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
239	地図	変更	⑤「第二次世界大戦中のヨーロッパ」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
239	写真	削除	⑦「アメリカのローズベルトとイギリスのチャーチルの会談」の写真は削除した。	2 編集の具体的方針 (1) による。 (写真に写っている人々の様子など)
240	写真	追加	①「日本軍の真珠湾攻撃で炎上するアメリカの戦艦と、真珠湾攻撃を報じるハワイの新聞」を説明する文章を追加した。	2 編集の具体的方針 (1) による。 (英文の意味など)

			【新聞には「WAR! OAHU BOMBED BY JAPANESE PLANES SAN FRANCISCO, Dec. 7 President Roosevelt announced this morning that Japanese planes had attacked Manila and Pearl Harbor.」と書かれています。】	
240	写真	追加	②「日米の開戦を報じる新聞」を説明する文章を追加した。 【新聞の見出しには「帝国・米英に宣戦を布告す」「西大西洋に戦闘開始」「宣戦の大詔渙発さる」と書かれています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
240	グラフ	変更	③「日本の資源の輸入先の割合」を表に変更した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
240	図	変更	④「太平洋戦争をめぐる国際関係」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
241	地図	変更	⑤「太平洋戦争」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
241	グラフ	変更	⑥「日本とアメリカの国力の比較」は表に変更した。	2 編集の具体的方針 (1) による。 (キロリットルという単位)
242	写真	追加	①「竹やり訓練をする女性たちと、陸軍のポスター『撃ちてし止まむ』」を説明する文章を追加した。 【ポスターには「撃ちてし止まむ」という言葉と、アメリカやイギリスの国旗を踏み、銃剣を持って進む兵士の姿が描かれています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。 (竹やり訓練をする女性たちの様子)
242	写真	追加	②「ミッドウェー海戦を報じる新聞」を説明する文章を追加した。 【新聞の見出しには「東太平洋の敵根拠地を強襲 ミッドウェー沖に大海戦 アリューシャン列島猛攻 陸軍部隊も協力要所を奪取 米空母二隻（エンタープライズ、ホーネット）撃沈 わが二空母 一巡艦に損害」と書かれています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
242	写真	追加	③「愛国イロハカルタ」の文字札の内容を記載した。	2 編集の具体的方針 (1) による。
243	写真	追加	④「学徒出陣壮行会」を説明する文章を追加した。 【写真には、学生服を着た大勢の青年が銃を構えて行進する様子が写っています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。

243	地図 写真	変更	⑤「空襲を受けた主な地域と、東京大空襲の焼け跡」の写真は削除し、地図は表に変更した。	2 編集の具体的方針 (1) による。 (生徒が住む地域の状況など)
244	写真	削除	①「ガマ（洞窟）に火炎放射器で攻撃するアメリカ兵と、投降した日本兵」の写真は削除した。	2 編集の具体的方針 (1) による。 (写真に写っている人々の様子など)
245	写真	追加	⑤「長崎に投下された原子爆弾」を説明する文章を追加した。 【写真には、爆発によってできたキノコのような形の巨大な雲が写っています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
245	写真	追加	⑥「ラジオで玉音放送を聞く人々」を説明する文章を追加した。 【写真には、集まった人々が正座し、うつむきながらラジオを聞く様子が写っています。涙をふいている人もいます。背後にはがれきが積み重なる街が広がっています。】	2 編集の具体的方針 (1) による。
245	写真	削除	⑦「日本の家族との再会を喜ぶ残留孤児」の写真は削除した。	2 編集の具体的方針 (1) による。 (写真に写っている人々の様子など)
246～ 247	コラム	変更	第 10 巻に配置した。 ②「沖縄戦の記憶を語り継ぐ、若い世代の説明員」の写真に以下のような説明を追加した。 【若い世代の説明員が子どもたちに、戦争体験者から聞き取った話を伝えている場面です。】 ④「白旗の少女」の写真を説明する文章を追加した。 【降伏したことを示すための白い旗を掲げた少女がアメリカ軍の兵士の前に進みでた瞬間を記録しています。】	2 編集の具体的方針(2)による。 2 編集の具体的方針(1)による。
248～ 249	表	変更	「HOP!」 1 ・ 2 の年表形式の図を簡略化し、時系列に配置した。	2 編集の具体的方針(1)による。

248	地図	変更	「HOP!」 ③の地図を削除し、地名を問う質問に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。
249	図	変更	「STEP!」 ①の④のグラフは表に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。
250	写真	変更	「STEP!」 ②は以下のように問いを変更した。 【太平洋戦争中に、親元を離れ都市部から地方の農村にやって来た小学生が、食事をしている写真から、どのようなことが分かるのかを考えます。 (1) このように地方へ子どもたちを移したことを何というだろうか。 (2) 子どもたちはなぜ地方へやってきたのだろうか。当時の戦況は、どのようなものだったのだろうか。 (3) 太平洋戦争中の国民の暮らしは、どのようなものだったのだろうか。 (4) この写真に写っている子どもたちはどのようなことを思っているのか、想像してみよう。】	2 編集の具体的方針(1)による。
251	写真	追加	「青空教室で学ぶ子どもたち」の写真を説明する文章を追加した。 【明るく広い屋外に子どもたちがいすを並べて座り、前に立つ先生の話聞いています。机はなく、手には教科書のような本を持っています。表情は明るく、笑顔です。】	2 編集の具体的方針(1)による。
251	問い	変更	「時代の変化に注目!」の問いを、以下のように変更した。 【子どもたちの表情は、前のページの写真とは異なります。 →子どもたちは、明るい表情をしています。】 【①青空教室とはどのような場所で行われているだろう。また、それはなぜだろう。】	2 編集の具体的方針(1)による。
252～253	写真	変更	全ての写真に番号を付け、以下のような説明を追加した。 【1 東京都 銀座 (1945 年) 撮影されている風景では、コンクリートで作られ	2 編集の具体的方針(1)による。 (銀座和光の時計台が、一連の写真で撮影者の撮影位置などをは

			たビルを除き、その他の建物は焼失してしまい、焼け跡の空き地が目立ちます。昔から銀座を代表していた時計台のあるビルも焼け残りしましたが、多くのビルにも焼け焦げが見られます。道路を見ると、歩いている人がほとんどで、自動車などの乗り物は数台しか見られません。風景の6割から7割は焼け野原といった銀座の姿です。】 【2 東京都 銀座（1950 年） 同じ場所の5年後の写真です。空き地はほとんどなくなり、新たに建てられた木造の建物が目立ちます。焼け残っていたビルも、時計台のあるものを含めて使われ続けているようです。道路を見ると、歩いている人だけでなく、路面電車や自動車が忙しそうに行き来している様子が見られます。】 【3 東京都 銀座（1967 年） これも同じ場所の写真で、最初の写真から22年、2番目の写真からは17年あとに撮影されました。現在の銀座と同様、人が大勢集まり、ビルが立ち並ぶ風景になりました。現在の様子と異なっているのはむしろ道路で、混雑する自動車の合間をぬって、路面電車が行き来している姿は、現在の銀座では見られません。時計台があるビルも健在です。】 【4 東京都 銀座（2022 年） ビルが立ち並ぶ銀座の風景は相変わらずですが、休日には歩行者天国が行われるようになりました。そんな日に、通りを楽しそうに行き来する人たちの目線から撮影されている写真です。写真もカラー写真になったので、明るく晴れわたった風景がよく分かります。時計台があるビルも、銀座の歴史を見守るかのように静かに建ち続けています。】	かる目安になると思われるので注意)
254	写真	追加	②「国会議事堂の周辺に建てられたアメリカ軍の兵舎」を説明する文章を追加した。 【兵舎とは軍人が住む建物のことで、アメリカ軍のものはかまぼこのような形をしています。それが国会議事堂の前に沢山立ち並んでいます。】	2 編集の具体的方針(1)による。
255	写真	追加	⑤「戦後の闇市」を説明する文章を追加した。 【「新宿マーケット」という看板が立てられ、大勢の人たちが食料などを買い求めています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
255	写真	追加	⑦「満州から引き上げてきた子どもたち」を説明す	2 編集の具体的方針(1)

			る文章を追加した。 【子どもの一人は、家族の遺骨が納められていると思われる白い箱を首から下げています。】	による。
256	絵	追加	③「『あたらしい憲法のはなし』のさし絵」を説明する文章を追加した。 【さし絵には、「戦争放棄」と書かれた「るつぽ」の中で軍艦や戦闘機が溶かされ、電車や客船、乗用車などに生まれかわっていくイメージが描かれています。】	2 編集の具体的方針(1)による。 (「るつぽ」など)
257	写真	追加	⑥「中学校の学級活動」を説明する文章を追加した。 【議長の生徒が、挙手した生徒の一人を指さし、発言を許可しています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
257	写真	追加	⑦「戦時中の教科書と戦後の墨ぬり教科書」を説明する文章を追加した。 【教科書が並んでいますが、戦後のものには墨が塗られ一部が消されています。墨が塗られたページのタイトルは「兵タイゴッコ」とあり、軍国主義を連想させる子どもの遊びについて書かれた部分が消されています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
257	グラフ	変更	⑧「農地改革による変化」を表に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。
258	地図	変更	①「東西両陣営の対立」は、簡略化して点図で表現した。他の時代の世界地図と比較しやすいよう考慮し、図法も同一の形にそろえて第1巻にまとめて掲載した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (地図の見方・使い方、他の時代との比較など)
258	地図	変更	②「東ドイツにあったベルリンの分割」は、以下のような説明に変更した。 【第二次世界大戦が終結したあと、ドイツは、アメリカ・イギリス・フランス・ソ連の4か国が共同で占領したため、冷たい戦争が深まるとともに国土が東西に分断されることになりました。資本主義国の米・英・仏が占領した西側が西ドイツ、社会主義国のソ連が占領した東側は東ドイツとなります。ただし、ドイツの首都だったベルリンも4か国が共同で	2 編集の具体的方針(1)による。 (ベルリンの位置や状態など)

			占領したため、この町も東西に分断されてしまいました（東ベルリンと西ベルリン）。ベルリンの町は国土の東側にあったので、西ベルリンは社会主義の海に浮かぶ資本主義の小島のようになってしまいました。西ベルリンの面積は約480km²（東京都の約5分の1）ほどで、3か所の空港がありました。】	
259	地図	変更	④「第二次世界大戦後に独立した国」を、表に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。
259	地図	変更	⑥「朝鮮戦争の経緯」は簡略化し、点図で表現した。時間の経過にともない戦局が変化した様子を示すために、2枚に分けて表現した。 【1枚目の地図 (1) 北朝鮮軍が侵攻した進路 (2) 米軍の仁川上陸作戦の様子 2枚目の地図 (3) 米軍の38度線突破 (4) 中国軍が参戦した状況】 現在の停戦ラインは、2枚目の地図に記載した。	2 編集の具体的方針(1)による。
260	写真	追加	③「沖縄と日本の本土との行き来に使われたバスポート」を説明する文章を追加した。 【開いたページには「本証明書添付の写真および説明事項に該当する琉球 住民〇〇は、日本へ旅行するものであることを証明する。」と書かれ、発給元の署名は「琉球列島高等弁務官」となっています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
261	写真	変更	④「北海道の東端から見た北方領土」の説明を、以下のように変更した。 【手前には根室市の納沙布岬も見えます。この地点から歯舞群島の最も遠い島までは、4kmほどです。】	2 編集の具体的方針(1)による。
262	写真	追加	①「ベトナム戦争で避難する親子」を説明する文章を追加した。 【赤ちゃんを抱いた母親と3人の子供が手を取り合い、川を泳ぎ渡ろうとしています。写真の手前には岸辺の草木が写り込んでいるので、安全な岸辺まであとわずかだと思われます。母親をはじめ、どの人も必死の表情を浮かべています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
262	写真	追加	②「アメリカ国内で高まったベトナム反戦運動」を説明する文章を追加した。	2 編集の具体的方針(1)による。

			【銃を構えて立ちふさがる数十人の兵士の前に、一人の若い女性が立っています。彼女は銃口の前に一輪の花を握って掲げ、静かにほほ笑みを浮かべています。】	
262	写真	追加	③「沖縄の米軍基地から飛び立つアメリカの爆撃機」を説明する文章を追加した。 【黒煙を吐いて飛び立つ大型の爆撃機の写真です。手前には反戦運動のために押しかけたデモ隊の人々も写っています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
263	写真	追加	④「プラハの街でソ連軍の戦車を取り囲む人々」を説明する文章を追加した。 【人々はチェコスロバキアの国旗を掲げて、大勢で取り囲んでいます。戦車を止められたソ連の兵士は、困った表情を浮かべています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
263	写真	追加	⑤「イスラエル軍の攻撃から逃げるパレスチナの人々」を説明する文章を追加した。 【上空から攻撃が雨のように降り注ぎ、道路に炎が上がる中を人々が逃げています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
264	写真	変更	⑤「本土復帰後、銀行に並ぶ沖縄の人々」の説明を、以下のように変更した。 【行列の近くに「通貨交換所」の看板が掲げられています。人々はそれまで使われていたドルを円と交換するために並んでいます。】	2 編集の具体的方針(1)による。
265	地図	変更	⑦「沖縄島付近にある米軍基地」を簡略化して、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
266～ 267	コラム	変更 削除	第 10 巻に配置した。 ③「日本の領土・領海」の地図は削除し、以下のよう に国土の東端・北端・西端・南端を列挙した。 【元の地図では日本の領土・領海と排他的経済水域の範囲が示されています。 また、国土の東西南北の「端」が示されているので、下に記します。 国土の北端：択捉島（北緯 4 5 度 3 3 分） 国土の南端：沖ノ鳥島（北緯 2 0 度 2 5 分） 国土の西端：与那国島（東経 1 2 2 度 5 6 分）	2 編集の具体的方針(2)による。 2 編集の具体的方針(1)による。

			国土の東端：南鳥島（東経 135 度 59 分）】	
268	グラフ	変更	③「日本の国民総生産と経済成長率の移り変わり」は削除し、次のような説明に変更した。 【1960 年代の日本は、おおむね 6 %～10% 程度の高い経済成長率を保ち続けました。1955 年には 50 兆円程度だった国民総生産も 60 年代を通じて増え続け、65 年には 100 兆円、70 年には 200 兆円を越えました。しかし、その成長率は 1973 年にマイナス 2 %に急落し、以降は 3～5 %程度の低成長の時代となります。それでも国民総生産は順調に増え続け、80 年頃には 300 兆円を超えました。】	2 編集の具体的方針(1)による。
268	写真	追加	④「1960 年代の団地の部屋」を説明する文章を追加した。 【写真の台所には、冷蔵庫や電気炊飯器が置かれています。人々がテーブルやいすを使って生活するようになったこともうかがえます。】	2 編集の具体的方針(1)による。
269	写真	追加	⑦「工場に囲まれた学校の校庭で遊ぶ子どもたち」を説明する文章を追加した。 【写真には、学校の近くにある工場の煙突から、もくもくと煙が上がる様子が写っています。】	2 編集の具体的方針(1)による。
270	グラフ	変更	⑤「家庭電化製品と乗用車の普及」は、「電気冷蔵庫、電気洗濯機、乗用車」のグラフと、「白黒テレビ・カラーテレビ・エアコン」のグラフに分け、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。
272～ 273	コラム	変更 追加	第 10 巻に配置した。 グループごとに番号を付けた。 ①「JR 川崎駅付近の移り変わり」の地図を説明する文章を追加した。 【1960（昭和 35）年の地形図と 2020（令和 2）年の 2 枚を並べて比較しています。東京電気会社の工場があった場所に、大型商業施設が作られていることが示されています】 ④「川崎市の人口と世帯数の移り変わり」のグラフは、以下のような表に変更した。	2 編集の具体的方針(2)による。 2 編集の具体的方針(1)による。

			【※世帯数の単位は万世帯・人口の単位は万人 <table><thead><tr><th>年</th><th>世帯数</th><th>総人口</th></tr></thead><tbody><tr><td>1955</td><td>11.0</td><td>46.1</td></tr><tr><td>60</td><td>17.0</td><td>64.1</td></tr><tr><td>65</td><td>26.1</td><td>84.4</td></tr><tr><td>70</td><td>34.4</td><td>95.2</td></tr><tr><td>75</td><td>35.9</td><td>98.9</td></tr><tr><td>80</td><td>37.5</td><td>102.0</td></tr><tr><td>85</td><td>41.1</td><td>107.7</td></tr><tr><td>90</td><td>46.7</td><td>115.2</td></tr><tr><td>95</td><td>50.3</td><td>117.8</td></tr><tr><td>2000</td><td>54.7</td><td>123.0</td></tr><tr><td>05</td><td>59.7</td><td>129.4</td></tr><tr><td>10</td><td>65.4</td><td>137.9</td></tr><tr><td>15</td><td>69.7</td><td>147.5</td></tr><tr><td>20</td><td>74.7</td><td>153.8</td></tr></tbody></table> 】	年	世帯数	総人口	1955	11.0	46.1	60	17.0	64.1	65	26.1	84.4	70	34.4	95.2	75	35.9	98.9	80	37.5	102.0	85	41.1	107.7	90	46.7	115.2	95	50.3	117.8	2000	54.7	123.0	05	59.7	129.4	10	65.4	137.9	15	69.7	147.5	20	74.7	153.8	
年	世帯数	総人口																																															
1955	11.0	46.1																																															
60	17.0	64.1																																															
65	26.1	84.4																																															
70	34.4	95.2																																															
75	35.9	98.9																																															
80	37.5	102.0																																															
85	41.1	107.7																																															
90	46.7	115.2																																															
95	50.3	117.8																																															
2000	54.7	123.0																																															
05	59.7	129.4																																															
10	65.4	137.9																																															
15	69.7	147.5																																															
20	74.7	153.8																																															
275	地図	変更	⑤「国連平和維持活動（PKO）の展開地域と、PKO への日本の協力」は、次の項目に分けて表に変更した。 【 1. PKO への日本の協力 2. そのほかに PKO が展開された地域】	2 編集の具体的方針(1)による。																																													
276	グラフ	変更	②「日本の地価と株価の移り変わり」は簡略化し、点図で表現した。	2 編集の具体的方針(1)による。																																													
279	写真	追加	⑦「ウクライナから逃れてきた人々との交流イベント」を説明する文章を追加した。 【一緒に絵を描いて交流しています。】	2 編集の具体的方針(1)による。																																													
280	グラフ	変更	⑦「日本でのインターネットと情報通信機器の普及率の推移」のグラフは「携帯電話、スマートフォン、パソコン」を点図で表現し、以下のような説明を追加した。 【1996 年には 90%以上の方が固定電話を設置していましたが、しだいに減少し、2016 年には 70%程度になりました。携帯電話やパソコンの普及にともない、インターネットも急速に広まりました。1997 年には 10%だった普及率は、2001 年には 50%を、2016 年には 80%を超えています。】	2 編集の具体的方針(1)による。																																													
281	グラフ	変更	④「各国の国会議員に占める女性の割合」は表に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。																																													
282	コラム	変更	第 10 巻に配置し、写真などの資料に番号を付け	2 編集の具体的方針(2)																																													

			た。 それぞれの写真を説明する文章を追加した。 【①第五福竜丸の保存運動：道ゆくひとたちに署名を呼びかけているところです。 ②原爆の子の像の除幕式：広島平和記念公園に大勢の人たちがやって来たところです。像の向こうには「原爆ドーム」も見えます。】	による。 2 編集の具体的方針(1)による。
283	コラム	追加	第 10 巻に配置し、写真などの資料に番号を付けた。 ②「現在のパラリンピックのシンボル」を説明する文章を追加した。 【②現在のパラリンピックのシンボル：2019年に作られたもので、赤・青・緑の三色で描かれた曲線が、ゆるやかに流れていく様子を示しています。これは選手の「動き」を表現したとされています。】 点字については、この部分のみ資料の見出しを「点字」とし、以下のような説明を追加した。 【③点字 ブライユのローマ字点字と石川の日本語点字：原典教科書では、点字の形を墨字の印刷により表現しています。次のように書かれています。 Rekishī レキシ】	2 編集の具体的方針(2)による。 2 編集の具体的方針(1)による。
284~285	表	変更	「HOP!」①・②の年表形式の図を簡略化し、時系列に配置した。	2 編集の具体的方針(1)による。
284	地図	変更	「HOP!」③の地図を削除し、地名を問う質問に変更した。	2 編集の具体的方針(1)による。
285	図	削除	「STEP!」①④の図は削除した。	2 編集の具体的方針(1)による。
286	写真	変更	「STEP!」②は、以下のように写真に番号を付けて説明を追加した。 【①国際連合の本部の前にあるモニュメント アメリカのニューヨークにある国際連合の本部の前には、ルクセンブルクの政府から寄贈されたモニュメントが設置されています。そのモニュメントは、ピストルを巨大にした金属製の像で、銃身の部分が結ばれて、使えない状態になっているもので	2 編集の具体的方針(1)による。

			す。 ②「ベルリンの壁」の崩壊 1989年に民主化を求めた東ドイツの市民が西ドイツとの境界に立つ壁を乗り越え、冷戦の象徴であった「ベルリンの壁」を崩壊させました。大勢の市民が壁の上によじ登り、自由を喜んでいます。】	
292～298	索引	削除	人名、事項さくいんは削除した。	2 編集の具体的方針(1)による。
巻末 1	地図	変更	「都道府県と昔の国の対照図」は「対照表」に変更して第1巻の「学習資料」に掲載した。また現在の状況と比較して使用できるように、第1巻には別項目として「日本の地図」を掲載した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (資料編1の別項目には「日本の地図」も掲載しており、比較・対照できることなど)
巻末 1	地図	変更	「江戸時代の産業と交通」は地図を表に変更して第1巻の「学習資料」に掲載した。また現在の状況と比較して使用できるように、第1巻には別項目として「日本の地図」を掲載した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (資料編1の別項目には「日本の地図」も掲載しており、比較・対照できることなど)
巻末 2～3	年表	変更	「歴史年表」は、検索しやすいよう項目ごとに整理して第1巻の「学習資料」に掲載した。	2 編集の具体的方針(2)による。 (使用頻度の高い年表を巻の前の方に配置していることなどの説明)
巻末 4	写真	削除	「世界地図の歴史」は、第1巻の「学習資料」に掲載した。	2 編集の具体的方針(1)による。 (地図の見た目や雰囲気など)
巻末 5～6	地図	変更	「各地の主な遺跡・史跡・できごと」は、次の6項目に分類し、県番号順に都道府県ごとに記載した表に改め、第1巻に掲載した。 1 主な史跡 2 主な城・砦 3 主な寺院・神社 4 主な関係地・できごと 5 主な遺跡 6 その他	2 編集の具体的方針(1)による。 (調べ学習などに活用できることなどの説明)